

第1章 総 則

○名古屋学院大学学則 (昭和39年4月1日 制定)

第1章 総則

(目的)

第1条 本大学は、学校教育法、及び教育基本法の規定するところに従い、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、キリスト教主義に基づいて人格を陶冶することを目的とする。

(自己点検・評価)

第2条 本大学は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的を達成するため、教育研究活動の状況について自己点検・評価を行い、その結果を公表する。

2 前条の目的を達成するための点検の項目・実施体制は別に定める。

3 自己点検・評価の結果については、本大学の教職員以外の者による検証を行うように務める。

(情報の提供)

第2条の2 本大学は、その教育研究活動の状況について、広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供する。

(学部等)

第3条 本大学に次の学部ならびに留学生別科(以下「別科」という)を置く。

経 済 学 部 経 済 学 科

現代社会学部 現代社会学科

商 学 部 商 学 科 経営情報学科

経 営 学 部 データ経営学科

法 学 部 法 学 科

外国語学部 英米語学科

国際文化学部 国際文化学科

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 こどもスポーツ教育学科

リハビリテーション学部 理学療法学科

2 別科については、別にこれを定める。

(学科の目的)

第3条の2 学科の教育研究上の目的は次のとおりである。

- (1) 経済学科は、経済の理論と実際を学び、社会で起きている様々な現象を読み解く力を涵養し、地域社会やビジネスに貢献できる国際感覚豊かな経済人の育成を教育目標とする。
- (2) 現代社会学科は、現代社会が求める幅広い基礎的教養と現代社会がもつ様々な側面を洞察し、的確な判断ができる専門的知識、ならびに現代社会を生き抜くために必要な課題発見・問題解決型能力と積極的な行動力をもった、現代社会に貢献できる人材の育成を教育目標とする。
- (3) 商学科は、幅広い教養と商学、経営、情報、会計に関する基礎ならびに専門知識を身につけ、変動やまない国際社会、情報社会のなかで、理論的背景をもち、多様な社会的ニーズに応えうる人材の育成を教育目標とする。
- (4) 経営情報学科は、商学、経営学を基礎に、高度情報化及び本格的な国際化の進展に的確に対応できる専門知識を修得し、社会の多様なニーズに応えられる実践的、実務的「実力」を身につけ、「実力派ビジネスパーソン」として活躍する人材の育成を教育目標とする。
- (5) データ経営学科は、経営及びマーケティング分野の専門的知識と、経営戦略や意思決定において不可欠な経営分析に関する基礎的知識及びスキルを兼ね備え、ビジネスの現場においてこれら学部教育で培った能力を発揮できる人材の育成を教育目標とする。
- (6) 法学科は、法的思考力・法的判断力（リーガル・マインド）、豊かな教養と人間性、コミュニケーション能力を兼ね備え、中部圏をはじめとする社会・経済・文化の持続的発展に貢献できる視野の広い人材を育成する。
- (7) 英米語学科は、英米語の実践的なコミュニケーション能力を習得し、その言語が使用されている地域の文化、社会や世界情勢などを学ぶことにより、広い教養を身につけた国際化に対応できる人材の育成を教育目標とする。
- (8) 国際文化学科は現代社会に生起する様々な問題についての的確に対応し、地域文化の多様性を理解するとともに文化交流の担い手として活動し、文化のグローバル・多文化共生を背景とした持続可能な社会の形成に必要な思考力・判断力・行動力を身につけた人材の育成を教育目標とする。

(9) スポーツ健康学科は、幼児期から高齢者までを対象とした、生涯スポーツを通しての健康づくりと維持・増進について学び、実践できる人材の養成を教育目標とする。

(10) こどもスポーツ教育学科は、こどもの成長やスポーツに関する高度な専門知識を基に、心身ともに健やかな幼児期及び児童期を保証し、さらにスポーツ習慣の形成による生涯を通して健康を考え、指導・教育ができ、健やかな社会づくりに貢献できる人材の育成を教育目標とする。

(11) 理学療法学科は、高い倫理観を根底に持ち、人の尊厳を考えて、医療・保健・福祉の分野で活躍できる専門的職業人として理学療法士の養成を目標とする。

(附属施設)

第4条 本大学に学術情報センター、総合研究所、その他附属施設を置く。

(収容定員)

第5条 本大学の収容定員は次のとおりとする。

学部及び学科名		入学 定員	2年次 編入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員
経済学部	経済学科	250名			1,000名
現代社会学部	現代社会学科	150名			600名
商学部	商学科	200名			800名
経営学部	データ経営学科	135名			540名
法学部	法学科	165名			660名
外国語学部	英米語学科	140名			560名
国際文化学部	国際文化学科	150名			600名
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	130名			520名
リハビリテーション学部	理学療法学科	80名			320名
合 計		1,400名			5,600名

(学年)

第6条 学年は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を分けて次の2学期とする。

(1) 春学期(または前期) 4月1日から9月20日まで

(2) 秋学期(または後期) 9月21日から翌年3月31日まで

2 必要がある場合は、学長は前項に定める学期の期間を変更することができる。

(休業日)

第8条 定期の休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律に定められた日

(3) キリスト降誕祭(12月25日)

(4) 夏季休業 7月中旬から9月中旬まで

(5) 冬季休業 12月下旬から翌年1月上旬まで

(6) 春季休業 3月上旬から3月下旬まで

2 必要がある場合は、学長は前項の休業日を臨時に変更することができ、また、臨時の休業日を定めることができる。

第2章 修業年限

(修業年限)

第9条 修業年限は4年とする。ただし、在学期間は8年を超えることができない。

第3章 教育課程

(授業科目)

第10条 本大学の授業科目を必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを4年間に配当履修させる。

(教職課程)

第11条 教育職員免許法による免許状を取得しようとする学生及び科目等履修生のために教職課程を置く。

2 前項に定める教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同施行細則に定める所要の単位を修得しなければならない。

3 本大学の学部・学科において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、次のとおりとする。

現代社会学部 現代社会学科	中学校教諭1種免許状	社 会
	高等学校教諭1種免許状	公 民
商学部 商学科	高等学校教諭1種免許状	商 業
	経営情報学科 高等学校教諭1種免許状	商 業
	高等学校教諭1種免許状	情 報
外国語学部 英米語学科	中学校教諭1種免許状	英 語
	高等学校教諭1種免許状	英 語
スポーツ健康学部 スポーツ健康学科	中学校教諭1種免許状	保健体育
	高等学校教諭1種免許状	保健体育
こどもスポーツ教育学科	幼稚園教諭1種免許状	
	小学校教諭1種免許状	

(単位と授業の方法)

第12条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算する。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間の範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - (3) 1の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のいずれかの2以上の方法を併用して行う場合は、その組合せに応じ、前2号に規定する基準を考慮して別に定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- 3 本大学は、第1項第1号及び第2号に規定する講義、演習、実験、実習又は実技による授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

(1年間の授業期間)

第13条 1年間の授業を行う期間は、35週にわたることを原則とする。

- 2 各授業科目の授業は、15週にわたる期間を単位として行う。ただし、教育上必要があると認められる場合には、この期間より短い特定の期間において授業を行うことができる。

(FD・SD活動等)

第13条の2 本大学は、授業の内容及び方法の改善を図るために、組織的な研修及び研究を実施する全学FD委員会、学部FD委員会を置き、管理運営や教育・研究支援の資質向上のために、職員の能力開発をするSD委員会を置く。

2 FD委員会、SD委員会を実施するために必要な事項は、別に定める。

第4章 履修方法

(履修)

第14条 学生は別に定める履修規程によって授業科目を履修しなければならない。

(履修登録)

第15条 学生は履修しようとする授業科目を記載した履修届を指定の期日までに提出しなければならない。

(授業科目の履修)

第16条 学生は別表1に定める授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第17条 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学の定めるところにより他の大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与えることができる。

2 前項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第18条 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第19条 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に大学、短期大学、高等専門学校又は専修学校専門課程において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む)を、本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に行った前条第

1 項に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。

- 3 前2項により修得したものとみなし又は与えることができる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。

第19条の2 第17条、第18条及び第19条の単位の認定はRとする。

第5章 試験

(試験)

第20条 試験は科目試験とする。

(受験資格)

第21条 学生は履修した授業科目について試験を受けることができる。

(試験方法等)

第22条 試験はその学期または学年において開講した授業科目について、その学期末または学年末においてこれを行う。ただし、必要があるときは臨時試験を行うことがある。

- 2 試験の方法は筆記・口述・論文・実技等による。
- 3 試験の成績はS・A・B・C・Dとし、C以上を合格とする。
- 4 前項の規定にかかわらず、特定の授業科目においては試験の成績をP・Dとすることができ、Pを合格とする。
- 5 試験に合格した科目に対して所定の単位を与える。
- 6 試験に関する事項は別に定める履修規程による。

第6章 卒業及び学位

(卒業)

第23条 学部にて4年以上在学し、本学則第16条に規定する卒業要件を満たし、卒業要件単位数を修得した者を卒業とする。

- 2 卒業の時期は春学期末ならびに秋学期末とする。
- 3 卒業者には学位記を授与する。

(学位)

第24条 本大学卒業者に学士の学位を授与する。

第7章 入学、休学、復学、退学、転学部、転学科、転学、除籍、留学、
編入学及び再入学

(入学)

第25条 入学の時期は学年の初めとする。

(入学資格)

第26条 本大学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

(選抜試験)

第27条 入学志願者に対して選抜試験を行う。

(入学志願書等)

第28条 入学志願者は入学志願書、出身学校長から提出する調査書等に入学検定料をそえて所定の期日までに提出しなければならない。

2 入学検定料(編入学及び再入学を含む)は、別表2のとおりとする。

(入学許可及び保証人)

第29条 選抜試験に合格し、指定の期日までに所定の納入金を納め、保証人連署の保証書及びその他指定する必要書類を提出した者に対して学長が入学を許可する。

- 2 保証人は父母またはこれに代わるべき者で、独立の生計を営み、保証人としての責務を確実に果たし得る者でなければならない。
- 3 本大学が保証人として不適当と認めたときは、その変更を命ずることがある。
- 4 学生が保証人を変更しようとするときは、新旧保証人が連署して、直ちに届け出、または保証人が住所氏名を変更したときは、直ちに届け出なければならない。

(休学)

第30条 学生が病気その他やむを得ない理由によって3か月以上修学することができないときは、理由を具し、保証人連署の上、学長に願い出て許可を受けなければならない。病気により休学しようとする者は、願書に医師の診断書を添えることを必要とする。

- 2 病気のため修学が不適当と認められる学生に対しては、学長が休学を命ずることができる。
- 3 休学の期間は4年を超えることができない。
- 4 休学期間は在学期間に算入しない。

(復学)

第31条 休学者が復学しようとするときは保証人連署の上、願い出て学長の許可を受けなければならない。

(退学)

第32条 学生が病気その他やむを得ない理由によって退学しようとするときは、その理由を具し、保証人連署の上、学長に願い出て許可を受けなければならない。

- 2 退学をしようとする者は、退学年月日に該当する期の学費を完納しなければ退学を許可されない。

(転学部・転学科)

第33条 本大学の学生で、他の学部または同一学部の他の学科に転学部または転学科を願い出る者があるときは、選考の上、これを許可することができる。

- 2 転学部・転学科に関する規程は別に定める。

(転学)

第34条 本大学から他の大学に転学を希望する者は、理由を具し、保証人連署の上、学長に願い出なければならない。

(除籍)

第35条 学生が次の各号の一に該当するときは、学長がその者を除籍する。

- (1) 8年の在学期間を経過した者
- (2) 4年の休学期間を経過した者
- (3) 授業料その他の学費を納入しない者
- (4) 休学期間満了後、復学・退学・休学のいずれの手続きもとらなかった者
- (5) 死亡又は長期間にわたって行方不明の者

(留学)

第36条 学生が外国の大学または短期大学に留学を希望する場合は、当該教授会の議を経て認めることができる。

- 2 留学期間のうち2年は本学則第9条に定める在学期間に算入する。
- 3 留学に関し前項による他は別に定める規程による。

(編入学)

第37条 本大学への編入学を志願する者があるときは、別に定める規程により学長が入学を許可することができる。

- 2 本大学の第3年次に編入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者でなければならない。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学において2年以上在学した者
- (3) 短期大学を卒業した者
- (4) 高等専門学校を卒業した者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

- 3 本大学の第2年次に編入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者でなければならない。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学において1年以上在学した者
- (3) 短期大学を卒業した者

- (4) 高等専門学校を卒業した者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

(再入学)

第38条 退学をした者または除籍された者で再入学を願い出たときは、別に定める規程により願い出の理由によって選考の上、学年の初めに限って学長が入学を許可することができる。

(学長の許可)

第39条 本章に定める学長の許可は、当該教授会の議を経なければならない。

第8章 賞罰

(表彰)

第40条 学業成績がとくに優秀な者、または学生の模範となる行為をした者は、別に定める規程によってこれを表彰することがある。

(懲戒)

第41条 本大学教育の趣旨に背き、または学生の本分に反する行為をした者は、当該教授会の議を経てこれを懲戒する。

2 懲戒はけん責、停学及び退学とする。

3 退学は次の各号の一に該当する者に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (4) 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9章 教職員組織

(学長)

第42条 本大学に学長を置く。

2 学長は校務をつかさどり、所属教職員を統督する。

(副学長)

第42条の2 本大学に副学長を置くことができる。

2 副学長は学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

(学部長)

第43条 本大学各学部 to 学部長を置く。

2 学部長は学部に関する校務をつかさどる。

(教職員)

第44条 本大学に教授、准教授、講師、助教、助手を置く。

2 本大学事務局に事務局長ほか専任の事務職員、その他必要な職員を置く。

(大学協議会)

第45条 大学全般にわたる学事に関し、学長が掲げる事項について決定を行うに当たり、審議し、意見を述べるため、大学協議会を置く。

2 大学協議会の審議事項、構成等は、別に定める。

3 その他協議会に関する規程は別にこれを定める。

(教授会)

第46条 本大学各学部 to 教授会を置く。

2 教授会は教授、准教授、専任講師及び助教をもって構成する。

3 教授会の審議事項は、別に定める。

4 その他教授会に関する規程は別にこれを定める。

(教員会議)

第47条 学長は必要に応じて全学部合同の教員会議を招集することができる。

2 教員会議は、全学部の教授・准教授・専任講師及び助教をもって構成する。

3 教員会議は学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、審議し、意見を述べるものとする。

(1) 学長が特に重要と判断した事項

(2) 学長選任規則の改正に関する事項

4 その他教員会議に関する規程は別にこれを定める。

第10章 学 費 等

(入学金)

第48条 入学を許可された者は、別に定める入学金を納入しなければならない。

2 本学則第37条に定める編入学及び同第38条に定める再入学の場合も同様とする。

(学費)

第49条 学生は、別に定める授業料、施設設備費及びその他の学費を毎学年度、または毎学期の初めに納入しなければならない。

2 実験、実習及びその他必要な費用は、別に徴収することがある。

(休学期間の学費及び在籍料)

第50条 休学期間の学費は、これを徴収しない。ただし、別に定める在籍料を納入しなければならない。

(科目等履修料等)

第51条 科目等履修生・委託生・研究生は、別に定める登録料・科目等履修料もしくは研修費及びその他の費用を納入しなければならない。

(学費の返付)

第52条 既に納入した学費及びその他の納入金は返付しない。

第11章 学術情報センター及び総合研究所

(学術情報センター)

第53条 学術情報センターは、本大学の目的を達成するため必要な図書記録その他を収集保存し、これを本大学教職員及び学生の研究及び教育の用に供する。

2 学術情報センターに関する規程は別に定める。

(総合研究所)

第54条 総合研究所は、本大学の学術研究活動の円滑化と推進を主要な目的とする。

2 総合研究所に関する規程は別に定める。

第12章 厚生及び保健

(厚生及び保健施設)

第55条 本大学に厚生及び保健に関する諸施設を設ける。

(学生寮)

第55条の2 本学に学生寮を置く。

2 学生寮に関する規程は別に定める。

(健康診断)

第56条 本大学に学医及び保健師を置き、教職員及び学生のため、健康診断と保健衛生に関する相談及び治療を行う。

第13章 科目等履修生・委託生・研究生

(科目等履修生)

第57条 本学則第26条の各号の一に該当する者で本大学の特定の授業科目について聴講を希望する者があるときは選考の上、科目等履修生としてこれを許可することができる。

(科目等履修生の試験等)

第58条 科目等履修生はその履修した授業科目について試験を受けることができる。

2 試験に合格した授業科目について、単位修得証明書の交付を受けることができる。

(委託生)

第59条 本大学の特定の授業科目を学修するため他の大学または公共機関から学生を委託されたときはこれを許可することがある。

2 委託生の試験及び証明書の交付については本学則第58条を準用する。

(研究生)

第60条 本大学において特殊な専門事項の研究を希望する者があるときは、本大学の授業・研究に妨げのない限り選考の上、研究生として研修を許可することがある。

2 研究生に関する規程は別にこれを定める。

(科目等履修生等の準用規程)

第61条 科目等履修生・委託生・研究生については、別段の定めあるものを除くほか正規の学生に関する規程を準用する。

第14章 奨学制度

(奨学金)

第62条 本学学生で学業成績・人物ともに良好な者または経済的理由により修学困難な者に対して別に定める規程によって学資を給費する。

第15章 補則

(改廃)

第63条 本学則の改廃は、大学協議会の議を経て理事会で行う。

- 附則 1 この学則は、昭和 41 年 4 月 1 日改正
- 附則 2 この学則は、昭和 42 年 4 月 1 日改正
- 附則 3 この学則は、昭和 43 年 4 月 1 日改正
- 附則 4 この学則は、昭和 45 年 4 月 1 日改正
- 附則 5 この学則は、昭和 47 年 4 月 1 日改正
- 附則 6 この学則は、昭和 48 年 4 月 1 日改正
- 附則 7 この学則は、昭和 49 年 4 月 1 日改正
- 附則 8 この学則は、昭和 50 年 4 月 1 日改正
- 附則 9 この学則は、昭和 51 年 4 月 1 日改正
- 附則 10 この学則は、昭和 56 年 4 月 1 日改正
- 附則 11 この学則は、昭和 59 年 4 月 1 日改正
- 附則 12 この学則は、昭和 61 年 4 月 1 日改正
- 附則 13 この学則は、昭和 62 年 4 月 1 日改正
- 附則 14 この学則は、1989 年 4 月 1 日改正
- 附則 15 この学則は、1990 年 4 月 1 日改正
- 附則 16 この学則は、1992 年 4 月 1 日改正
- 附則 17 この学則は、1993 年 4 月 1 日改正
- 附則 18 この学則は、1994 年 3 月 17 日改正
- 附則 19 この学則は、1995 年 1 月 10 日改正
- 附則 20 この学則は、1996 年 1 月 9 日改正
- 附則 21 この学則は、1997 年 2 月 18 日改正、1997 年 4 月 1 日施行
- 附則 22 この学則は、1998 年 3 月 17 日改正、1998 年 4 月 1 日施行
- 附則 23 この学則は、1998 年 12 月 22 日改正、1999 年 4 月 1 日施行
- 附則 24 この学則は、1999 年 3 月 16 日改正、1999 年 4 月 1 日施行
- 附則 25 この学則は、1999 年 7 月 28 日改正、2000 年 4 月 1 日施行
- 附則 26 この学則は、2000 年 1 月 19 日改正、2000 年 4 月 1 日施行
- 附則 27 この学則は、2000 年 3 月 8 日改正、2000 年 4 月 1 日施行
- 附則 28 この学則は、2000 年 3 月 21 日改正、2000 年 4 月 1 日施行
- 附則 29 この学則は、2000 年 10 月 30 日改正、2000 年 10 月 30 日施行
- 附則 30 この学則は、2001 年 3 月 12 日改正、2001 年 4 月 1 日施行
- 附則 31 この学則は、2002 年 3 月 20 日改正、2002 年 4 月 1 日施行
- 附則 32 この学則は、2002 年 7 月 30 日改正、2003 年 4 月 1 日施行

- 附則 33 この学則は、2003 年 3 月 19 日改正、2003 年 4 月 1 日施行
- 附則 34 この学則は、2003 年 12 月 2 日改正、2004 年 4 月 1 日施行
- 附則 35 この学則は、2004 年 3 月 23 日改正、2004 年 4 月 1 日施行
- 附則 36 この学則は、2004 年 10 月 5 日改正、2005 年 4 月 1 日施行
- 附則 37 この学則は、2005 年 3 月 23 日改正、2005 年 4 月 1 日施行
- 附則 38 この学則は、2005 年 12 月 5 日改正、2006 年 4 月 1 日施行
- 附則 39 この学則は、2006 年 3 月 22 日改正、2006 年 4 月 1 日施行
- 附則 40 この学則は、2006 年 3 月 22 日改正、2007 年 4 月 1 日施行
- 附則 41 この学則は、2006 年 11 月 7 日改正、2007 年 4 月 1 日施行
- 附則 42 (1) この学則は、2007 年 2 月 20 日改正、2007 年 4 月 1 日施行
(2) 2007 年 3 月 31 日に在学する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 43 (1) この学則は、2007 年 5 月 25 日改正、2008 年 4 月 1 日施行
(2) 2008 年 3 月 31 日に在学する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 44 この学則は、2007 年 7 月 25 日改正、2007 年 9 月 21 日施行
- 附則 45 この学則は、2008 年 3 月 19 日改正、2008 年 4 月 1 日施行
- 附則 46 (1) この学則は、2008 年 10 月 2 日改正、2009 年 4 月 1 日施行
(2) 2009 年 3 月 31 日に在学する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 47 (1) この学則は、2009 年 3 月 18 日改正、2009 年 4 月 1 日施行
(2) 2009 年 3 月 31 日に在学する者は、従前の学則を適用する。
(3) ただし、学則別表 1-3 (商学部商学科) は、2006 年 4 月 1 日に遡及し、
施行
- 附則 48 (1) この学則は、2009 年 6 月 30 日改正、2010 年 4 月 1 日施行
(2) 2010 年 3 月 31 日に在学する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 49 (1) この学則は、2010 年 3 月 17 日改正、2010 年 4 月 1 日施行
(2) 2010 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 50 (1) この学則は、2011 年 2 月 15 日改正、2011 年 4 月 1 日施行
(2) 2011 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 51 (1) この学則は、2011 年 6 月 24 日改正、2012 年 4 月 1 日施行
- 附則 52 (1) この学則は、2011 年 4 月 1 日改正、2012 年 4 月 1 日施行
(2) 2012 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。

- 附則 53** (1) この学則は、2012 年 2 月 14 改正、2012 年 4 月 1 日施行
(2) 2012 年 3 月 31 日に在籍する者は、第 8 条及び別表 1-9 を除き従前の学則を適用する。
- 附則 54** (1) この学則は、2012 年 11 月 8 日改正、2013 年 4 月 1 日施行
(2) 2013 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 55** (1) この学則は、2013 年 1 月 30 日改正、2013 年 4 月 1 日施行
(2) 2013 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
(3) ただし、別表 1-9 (スポーツ健康学部スポーツ健康学科)、別表 1-10 (リハビリテーション学部理学療法学科) は、2010 年 4 月 1 日に遡及し、施行
- 附則 56** (1) この学則は、2013 年 10 月 31 日改正、2014 年 4 月 1 日施行
(2) 2014 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する
- 附則 57** (1) この学則は、2013 年 2 月 10 日改正、2014 年 4 月 1 日施行
(2) 2014 年 3 月 31 日に在籍する者は、第 7 条 2 項を除き従前の学則を適用する。
- 附則 58** (1) この学則は、2014 年 6 月 20 日改正、2015 年 4 月 1 日施行
(2) 2015 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 59** (1) この学則は、2014 年 10 月 31 日改正、2015 年 4 月 1 日施行
(2) 2015 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 60** (1) この学則は、2015 年 3 月 10 日改正、2015 年 4 月 1 日施行
(2) 2015 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
ただし、学則第 5 条第 2 項は、2010 年 4 月 1 日に遡及し、施行する。
- 附則 61** この学則は、2015 年 6 月 16 日改正、施行
- 附則 62** (1) この学則は、2016 年 1 月 29 日改正、2016 年 4 月 1 日施行
(2) 2016 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 63** (1) この学則は、2016 年 3 月 15 日改正、2016 年 4 月 1 日施行
(2) 2016 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 64** この学則は、2016 年 7 月 12 日改正、2015 年 4 月 1 日遡及施行
- 附則 65** この学則は、2017 年 6 月 30 日改正、2018 年 4 月 1 日施行
- 附則 66** (1) この学則は、2017 年 3 月 14 日改正、2017 年 4 月 1 日施行
(2) 2017 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 67** (1) この学則は、2018 年 3 月 13 日改正、2018 年 4 月 1 日施行
(2) 2018 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。

- 附則 68** (1) この学則は、2019年2月1日改正、2019年4月1日施行
(2) 2019年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 69** (1) この学則は、2019年3月19日改正、2019年4月1日から施行する。
(2) 2019年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 70** (1) この学則は、2020年2月5日改正、2020年4月1日から施行する。
(2) 2020年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 71** (1) この学則は、2020年3月17日改正、2020年4月1日から施行する。
(2) 2020年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
ただし、別表1-6(外国語学部英米語学科)は2017年4月1日に遡及し、施行する。
- 附則 72** (1) この学則は、2020年3月17日改正、2021年4月1日から施行する。
(2) 2021年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
(3) 第5条について、国際文化学部国際文化学科及び国際協力学科並びにスポーツ健康学部スポーツ健康学科及びこどもスポーツ教育学科の2021年度から2024年度における収容定員は、それぞれ次のとおり読み替えるものとする。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
国際文化学科	450名	500名	550名	600名
国際協力学科	150名	100名	50名	0名
スポーツ健康学科	490名	500名	510名	520名
こどもスポーツ教育学科	190名	180名	170名	160名

- 附則 73** (1) この学則は、2021年3月16日改正、2021年4月1日から施行する。
(2) 2021年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 74** (1) この学則は、2022年3月15日改正、2022年4月1日から施行する。
(2) 2022年3月31日に国際文化学部在籍する者は、従前の学則別表1-7(国際文化学部国際文化学科授業科目表)を適用する。
- 附則 75** (1) この学則は、2022年5月24日改正、2022年6月1日から施行する。
(2) 2022年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
- 附則 76** (1) この学則は、2022年9月20日改正、2023年4月1日から施行する。
(2) 2023年3月31日に在籍する者は、従前の学則を適用する。

- 附則 77** (1) この学則は、2023 年 3 月 14 日改正、2023 年 4 月 1 日から施行する。
 (2) 2023 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。

- 附則 78** (1) この学則は、2023 年 4 月 11 日改正、2024 年 4 月 1 日から施行する。
 (2) 2024 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
 (3) 第 5 条について、経営学部データ経営学科、商学部経営情報学科及び
 スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の 2024 年度から 2027 年度
 における収容定員は、それぞれ次のとおり読み替えるものとする。

	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
データ経営学科	135 名	270 名	405 名	540 名
経営情報学科	285 名	190 名	95 名	0 名
こどもスポーツ教育学科	120 名	80 名	40 名	0 名

- 附則 79** (1) この学則は、2024 年 3 月 12 日改正、2024 年 4 月 1 日から施行する。
 (2) 2024 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。

- 附則 80** (1) この学則は、2025 年 3 月 11 日改正、2025 年 4 月 1 日から施行する。
 (2) 別表 1-7 について、2025 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を
 適用する。

- 附則 81** (1) この学則は、2025 年 5 月 28 日改正、2025 年 6 月 1 日から施行する。

別表 1-1 経済学部経済学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データ AI 教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
		TOEIC 英語 1		1
		TOEIC 英語 2		1
		ドイツ語 1		1
		ドイツ語 2		1
		フランス語 1		1
		フランス語 2		1
		スペイン語 1		1
		スペイン語 2		1
		中国語 1		1
		中国語 2		1
		韓国語 1		1
		韓国語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経営学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2
	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学 科 基 幹 科 目	必修	ミクロ経済学入門	2	
		マクロ経済学入門	2	
		専門基礎演習	4	
		専門演習	4	
		卒業研究	8	
	基礎	統計学入門		2
		経済史入門		2
		日本経済入門		2
		財政学入門		2
		金融論入門		2
		国際経済学入門		2
		デジタル・プレゼンテーション		2
		データ表現技法		2
		アカデミックスキルズ		2
		経済キャリア講座		2
学 科 展 開 科 目	経済理論と情報	統計学		2
		経済数学		2
		ミクロ経済学 1		2
		ミクロ経済学 2		2
		マクロ経済学 1		2
		マクロ経済学 2		2
		計量経済学		2
		経済データ分析		2
		社会経済学		2
		現代経済学		2
		経済学特殊講義		2
	応用経済と経済政策	財政学 1		2
		財政学 2		2
		公共経済学		2
		金融論 1		2
		金融論 2		2
		国際経済学 1		2
		国際経済学 2		2
		経済政策論		2
		産業組織論		2
		労働経済学		2
		社会保障論		2
		資源経済学		2
		資源・エネルギー政策		2
		環境経済学		2
		エコロジー経済論		2
	各国経済と歴史	経済史 1		2
		経済史 2		2
		外国経済論 1		2
		外国経済論 2		2
		現代日本経済史		2
		日本経済論		2
		開発経済学		2
		外書講読		2
		経済英語		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学 科 展 開 科 目	法制度と公共政策	法学概論		2
		憲法概論		2
		民法		2
		会社法		2
		経済法		2
		行政法		2
		行政学		2
		政治学		2
		公共政策演習 1		2
		公共政策演習 2		2
		公共政策特別演習 1		2
		公共政策特別演習 2		2
	キャリア	企業連携演習 1a		2
		企業連携演習 1b		2
		企業連携演習 2a		2
		企業連携演習 2b		2
		企業連携演習 3a		2
		企業連携演習 3b		2
		企業連携講座 1		2
		企業連携講座 2		2
		企業研究 1		2
		企業研究 2		2
		経済プロジェクト演習		2
		経済実務 1		2
		経済実務 2		2
		経済実務 3		4
学 科 関 連 科 目	留学	国際理解 1		4
		国際理解 2		4
		国際理解 3		4
		国際理解 4		4
		国際理解 5		2
		国際理解 6		2
		国際理解 7		2
		国際理解 8		2

経済学部経済学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目	キリスト教	34 単位以上 (必修・選択必修 16 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション ※1	
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解	
学科基幹科目 (必修)		20 単位
学科基幹科目 (基礎)		60 単位以上
学科展開科目	経済理論と情報、応用経済と経済政策、各国経済と歴史、法制度と公共政策	
学科関連科目	キャリア、留学	
自由選択 (フリーゾーン) ※2		10 単位以上
合計		124 単位以上

[注記]

※1 第2 語学 2 単位分の選択必修あり。

※2 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-2 現代社会学部現代社会学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
		TOEIC 英語 1		1
		TOEIC 英語 2		1
		ドイツ語 1		1
		ドイツ語 2		1
		フランス語 1		1
		フランス語 2		1
		スペイン語 1		1
		スペイン語 2		1
		中国語 1		1
		中国語 2		1
		韓国語 1		1
		韓国語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】教育学		2
	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2
	教職	教職論		2
		教育原理		2
		教育心理学概論 1		2
		教育心理学概論 2		2
		教育制度論		2
		特別活動論		2
		教育と ICT 活用		2
		道徳教育論		2
		生徒・進路指導論		2
		教育相談		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
専門科目	専門基礎科目	社会学入門	2	
		現代社会入門		2
		経済学入門	2	
		法学入門	2	
		地域政策入門	2	
		社会リサーチ入門		2
	基幹科目	社会学理論		2
		家族社会学		2
		社会心理学		2
		文化人類学		2
		社会政策論		2
		経済社会学		2
		現代経済分析		2
		経済政策論		2
		情報産業論		2
		日本経済入門		2
		民法入門		2
		名古屋都市論		2
		社会統計学入門		2
		文化政策論		2
		情報社会論		2
		福祉社会論		2
		プロジェクト演習 A		2
		プロジェクト演習 B		4
		プロジェクト演習 C		2
	人間社会と心理	コミュニケーション論		2
		メディア論		2
		経済社会と倫理		2
		共生社会と法		2
		現代社会と人間		2
		ヒューマンサービス論		2
		産業・組織心理学		2
		集団行動の心理学		2
		ファシリテーション論		2
		社会的合意形成論		2
		キャリアと人間発達		2
		カウンセリング論		2
	経済社会と企業	現代経済学		2
		統計学		2
		データ解析		2
		金融論		2
		国際経済学		2
		日本経済論		2
		日本経済史		2
		企業イノベーション論		2
		ものづくり経済論		2
		アントレプレナーシップ論		2
		社会的企業論		2
		労働経済学		2
		環境経済学		2
		アートマネジメント論		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
専門科目	展開科目	社会制度と政策	財政学	2
			政治学 1	2
			政治学 2	2
			行政学	2
			都市経営論	2
			新都市政策論	2
			行政法	2
			社会生活と法	2
			不法行為と損害賠償論	2
			商法	2
			会社法	2
			国際法 1	2
			国際法 2	2
			国際政治	2
			日本史概説	2
			外国史概説	2
		社会生活と地域	社会保障論	2
			セルフプロデュース論	2
			家族と法	2
			地域社会と法	2
			地理学	2
			地誌学	2
			自然地理学	2
			地域経済論	2
	関連科目	スキル＆社会調査	デジタル・プレゼンテーション	2
			データ表現技法	2
			社会調査法 1	2
			社会調査法 2	2
			現代社会調査	2
			社会調査実習	4
			スキル開発初級	1
			スキル開発中級	2
			スキル開発上級	4
留学＆インターンシップ		国際理解 1	4	
		国際理解 2	4	
	国際理解 3	4		
演習科目	国際理解 4	4		
	国際理解 5	2		
	国際理解 6	2		
	国際理解 7	2		
	国際理解 8	2		
社会体験インターンシップ 1	2			
社会体験インターンシップ 2	2			
専門基礎演習	4			
現代社会演習 1	4			
現代社会演習 2	8			

授業科目名		単位数	備考
教 職 課 程 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目	法学入門	2 注2
		社会学入門	2 注2
		経済学入門	2 注2
		民法入門	2 注2
		社会学理論	2 注2
		家族社会学	2 注2
		日本経済入門	2 注2
		日本史概説	2 注2,4
		外国史概説	2 注2,4
		日本経済史	2 注2,4
		地理学	2 注2,4
		地誌学	2 注2,4
		自然地理学	2 注2,4
		行政法	2 注2
		共生社会と法	2 注2
		社会生活と法	2 注2
		不法行為と損害賠償論	2 注2
		家族と法	2 注2
		地域社会と法	2 注2
		国際法1	2 注2
		国際法2	2 注2
		政治学1	2 注2
		政治学2	2 注2
		社会保障論	2 注2
		国際経済学	2 注2
		日本経済論	2 注2
		経済社会と倫理	2 注2
		産業・組織心理学	2 注2,3
		集団行動の心理学	2 注2,3
		カウンセリング論	2 注2,3
		【教養】哲学	2 注1
		キリスト教概説1	2 注1
		【教養】心理学	2 注1,3
		社会科指導法（地理的分野）	2 注4
		社会科指導法（歴史的分野）	2 注4
		社会科・公民科教育法1	2
		社会科・公民科教育法2	2
	教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2 注1,5
		教職論	2 注1,5
		教育制度論	2 注1,5
		教育心理学概説1	2 注1,5
		教育心理学概説2	2 注1,5
		特別支援教育概説	1 注5
		教育課程論	2 注5

授業科目名		単位数	備考
教 職 課 程 科 目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	2 注1,4,5
		総合的な学習の時間の指導法	2 注5
		特別活動論	2 注1,5
		教育とICT活用	2 注1,5
		教育方法論	2 注5
		生徒・進路指導論	2 注1,5
		教育相談	2 注1,5
	教育実践に関する科目	教育実習事前事後指導	1 注5
		教育実習A	2 注3,5
		教育実習B	4 注4,5
		教職実践演習（中・高）	2 注5
	大学が独自に設定する科目	道徳教育論	2 注1,3
		学校インターンシップⅠ	2
		学校インターンシップⅡ	2
		介護等体験	2 注4

注1 NGU 教養スタンダード科目

注2 専門科目

注3 高等学校免許取得者のみ

注4 中学校免許取得者のみ

注5 共通開設科目

現代社会学部現代社会学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目		キリスト教	34 単位以上 (必修・選択必修 16 単位を含む)	
		自己理解と自己開発		
		数理・データサイエンス・AI 教育		
		言語とコミュニケーション ※1		
		歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解		
		教職 ※2		
専門科目	専門基礎科目 基幹科目		28 単位以上（必修 8 単位を含む）	80 単位以上
	展開科目 関連科目	人間社会と心理、経済社会と企業、社会制度と政策、社会生活 と地域、スキル&社会調査、留学&インターンシップ	36 単位 以上	
	演習科目		16 単位	
自由選択（フリーゾーン） ※3			10 単位以上	
合計			124 単位以上	

[注記]

※1 第2 語学2 単位分の選択必修あり。

※2 教職課程加入者のみ履修可。8 単位までを NGU 教養スタンダード科目の卒業要件単位とすることができる。

※3 NGU 教養スタンダード科目及び専門科目において、卒業要件を超える単位数を修得した場合、その単位数を自由選択 (フリーゾーン) の単位数として加算する。

別表 1-3 商学部商学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
		TOEIC 英語 1		1
		TOEIC 英語 2		1
		ドイツ語 1		1
		ドイツ語 2		1
		フランス語 1		1
		フランス語 2		1
		スペイン語 1		1
		スペイン語 2		1
		中国語 1		1
		中国語 2		1
		韓国語 1		1
		韓国語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2
	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2
	教職	教職論		2
		教育原理		2
		教育心理学概論 1		2
		教育心理学概論 2		2
		教育制度論		2
		特別活動論		2
		教育と ICT 活用		2
		道德教育論		2
		生徒・進路指導論		2
		教育相談		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
学科基礎科目	商業概論	2	
	マーケティング概論	2	
	経営学総論 1	2	
	経営学総論 2	2	
	ファイナンス基礎論	2	
	簿記入門	2	
	会計学入門	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
学科専門科目	流通・マーケティング分野	マーケティング	2
		流通システム	2
		小売経営論	2
		国際流通論	2
		流通政策論	2
		ロジスティクス	2
		消費者行動論	2
		マーケティングリサーチ	2
		コピーライティング	2
		サービスマネジメント	2
		サービスマーケティング	2
		サービスデザイン	2
	経営・ファイナンス分野	経営戦略論	2
		経営管理論	2
		経営組織論	2
		人的資源管理論	2
		アントレプレナーシップ	2
		企業法	2
		経営分析	2
		金融基礎論	2
		金融システム論	2
		外国為替論	2
		国際金融論	2
		コーポレート・ファイナンス	2
		証券市場論	2
		ベンチャーファイナンス	2
	簿記・会計分野	簿記初級	2
		簿記中級	2
		簿記上級	2
		会計監査論	2
		原価計算論	2
		工業簿記 1	2
		工業簿記 2	2
		管理会計論	2
		財務会計論	2
		財務諸表論初級	2
		財務諸表論中級	2
		財務諸表論上級	2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学科専門科目	簿記・会計分野	国際会計論		2
		簿記論初級		2
		簿記論中級		2
		簿記論上級		2
		所得税法		2
		法人税法		2
	スポーツマネジメント分野	スポーツ社会学		2
		スポーツ経営論		2
		スポーツ経営管理学		2
		スポーツ・マーケティング		2
		スポーツ・マネジメント演習		2
		プロスポーツ論		2
		生涯スポーツ論		2
		スポーツ産業論		2
		地域スポーツ論		2
		スポーツ戦術・戦略		2
		スポーツ情報分析		2
		スポーツ心理学		2
		トレーニング科学		2
		トレーニング演習		2
		スポーツ・コーチング学		2
	ゼミナール	アカデミックリテラシー		2
		専門演習入門		2
		専門演習 (2 年)	4	
		専門演習 (3 年)	4	
		専門演習 (4 年)	8	

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学 科 関 連 科 目	キャリア・資格支援	能力開発 1		2
		能力開発 2		2
		能力開発 3		2
		キャリア講座 1		2
		キャリア講座 2		2
		商業経営講座基礎 1		2
		商業経営講座基礎 2		2
		商業経営講座上級 1		2
		商業経営講座上級 2		2
		簿記会計講座基礎 1		2
		簿記会計講座基礎 2		2
		簿記会計講座上級 1		2
		簿記会計講座上級 2		2
		データ処理技法		2
		職業指導		2
	語学・海外留学	ビジネス英語 1		2
		ビジネス英語 2		2
		Reading & Writing Skills		2
		海外事情 1		2
		海外事情 2		2
		海外事情 3		2
		海外事情 4		2
		海外研修 1		4
		海外研修 2		4
		海外研修 3		4
		海外研修 4		4

授業科目名			単位数	備考
教 職 課 程 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目	簿記初級	2	注 3
		簿記中級	2	注 3
		経営学総論 1	2	注 2
		経営学総論 2	2	注 2
		商業概論	2	注 2
		マーケティング概論	2	注 2
		マーケティング	2	注 3
		簿記入門	2	注 2
		会計学入門	2	注 2
		企業法	2	注 3
		流通システム	2	注 3
		小売経営論	2	注 3
		金融基礎論	2	注 3
		会計監査論	2	注 3
		原価計算論	2	注 3
		職業指導	2	注 4
		商業科教育法	4	
	教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2	注 1, 5
		教職論	2	注 1, 5
		教育制度論	2	注 1, 5
		教育心理学概論 1	2	注 1, 5
		教育心理学概論 2	2	注 1, 5
		特別支援教育概論	1	注 5
		教育課程論	2	注 5
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	2	注 5
		特別活動論	2	注 1, 5
		教育と ICT 活用	2	注 1, 5
		教育方法論	2	注 5
		生徒・進路指導論	2	注 1, 5
		教育相談	2	注 1, 5
	に教育実践に関する科目	教育実習事前事後指導	1	注 5
		教育実習 A	2	注 5
		教職実践演習 (中・高)	2	注 5
	大学が独自に設定する科目	道徳教育論	2	注 1
		学校インターンシップ I	2	
		学校インターンシップ II	2	

注 1 NGU 教養スタンダード科目

注 2 学科基礎科目

注 3 学科専門科目

注 4 学科関連科目

注 5 共通開設科目

商学部商学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目	キリスト教	34 単位以上 (必修 14 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解	
	教職 ※1	
学科基礎科目		必修 18 単位
学科専門科目・学科関連科目		62 単位以上 (必修 16 単位を含む)
自由選択科目 ※2		10 単位以上
合計		124 単位以上

〔注記〕

※1 教職課程加入者のみ履修可。8 単位までを NGU 教養スタンダード科目の卒業要件単位とすることができる。

※2 〔フリーゾーン〕科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-4 商学部経営情報学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
		TOEIC 英語 1		1
		TOEIC 英語 2		1
		ドイツ語 1		1
		ドイツ語 2		1
		フランス語 1		1
		フランス語 2		1
		スペイン語 1		1
		スペイン語 2		1
		中国語 1		1
		中国語 2		1
		韓国語 1		1
		韓国語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2
	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2
	教職	教職論		2
		教育原理		2
		教育心理学概論 1		2
		教育心理学概論 2		2
		教育制度論		2
		特別活動論		2
		教育と ICT 活用		2
		道德教育論		2
		生徒・進路指導論		2
		教育相談		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学部 共通科目	学部必修科目	商学総論 1	2	
		商学総論 2	2	
		経営学総論 1	2	
		経営学総論 2	2	
		簿記入門	2	
		会計学入門	2	
		経済学 1	2	
		経済学 2	2	
	商学・流通	流通論		2
		流通システム		2
		商学史		2
		マーケティング論 1		2
		マーケティング論 2		2
		国際マーケティング論		2
		ロジスティクス		2
	経営	経営管理論		2
		経営組織論		2
		国際経営論 1		2
	会計	簿記初級		2
		簿記中級		2
		会計監査論		2
		原価計算基礎論		2
		原価計算システム論		2
	金融・財務	金融基礎論		2
		金融システム論		2
		国際金融論		2
		外国為替論		2
		財務管理論		2
		コーポレート・ファイナンス		2
	情報	情報社会論		2
		情報リテラシー		2
		情報ビジネス論		2
		情報と職業		2
	実践的プログラム	専門演習		12
		課題研究		6
		経営実践		2
		経営実践応用		2
		ビジネスマナー		2
		ビジネスマナー応用		2
		企業経営セミナー		2
		ビジネス英語 1		2
		ビジネス英語 2		2
		商業経営講座基礎 1		2
		商業経営講座基礎 2		2
		商業経営講座上級 1		2
		商業経営講座上級 2		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学部 共通科目	学部 関連	社会事情		2
		職業指導		2
		外書講読		2
		会社法		2
		所得税法		2
		法人税法		2
		能力開発 1		2
		能力開発 2		2
		能力開発 3		2
		海外事情 1		2
		海外事情 2		2
		海外事情 3		2
		海外事情 4		2
		海外研修 1		4
		海外研修 2		4
		海外研修 3		4
		海外研修 4		4

授業科目名		単位数	
		必修	選択
学 科 専 門 科 目	情 報 科 目	プログラミング入門	2
		プログラミング 1	2
		プログラミング 2	2
		情報ネットワーク論	2
		経営データマイニング	2
		先端情報技術	2
		オペレーションマネジメント	2
		オペレーションズリサーチ	2
		経営シミュレーション	2
		情報文化論	2
		データベース概論	2
		経営情報システム論	2
		情報セキュリティマネジメント	2
		情報デザイン入門	2
		Web デザイン	2
		マルチメディア 1	2
		マルチメディア 2	2
		プレゼンテーション技法	2
		情報デザイン演習	2
		アルゴリズム基礎演習	2
	発 展 科 目	情報技術者演習 1	2
		情報技術者演習 2	2
		情報技術者演習 3	2
		情報システム設計演習	2
		情報処理演習	2
		コンテンツビジネス論	2
		インターネットマーケティング	2
		イノベーション論	2
		地域ブランド論	2
		地域ブランド演習 1	2
		地域ブランド演習 2	2
		NPO マネジメント論	2
		行動科学	2
		サービスマーケティング	2
		国際経営論 2	2
		コンピュータ会計演習	2
		国際経済分析	2
		国際コンペティション演習	2
		新興国ビジネス論	2
		比較経営論	2
		異文化ビジネス	2
		アジアビジネス	2
		ホスピタリティ入門セミナー	2
		ホスピタリティ論	2
		経営数学入門	2
		経営情報演習 1	2
		経営情報演習 2	2
		国際経営演習	2
		情報基礎演習	2
		経営情報分析演習	2
		経営情報特講	2

授業科目名				単位数	備考
教 職 課 程 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目	商業	簿記初級	2	注4
			簿記中級	2	注4
			経営学総論1	2	注1
			経営学総論2	2	注1
			商学総論1	2	注1
			商学総論2	2	注1
			国際マーケティング論	2	注2
			簿記入門	2	注1
			会計学入門	2	注1
			金融基礎論	2	注2
			ロジスティクス	2	注2
			金融システム論	2	注2
			会社法	2	注4
			職業指導	2	注2
			商業科教育法	4	
		情報	情報リテラシー	2	注2
			情報社会論	2	注2
			経営シミュレーション	2	注2
			情報技術者演習1	2	注2
			アルゴリズム基礎演習	2	注2
			データベース概論	2	注2
			情報システム設計演習	2	注2
			オペレーションズリサーチ	2	注2
			Webデザイン	2	注2
			情報処理演習	2	注2
			マルチメディア1	2	注2
			情報と職業	2	注2
			情報ビジネス論	2	注2
			情報科教育法	4	
	教育の基礎的理解に関する科目		教育原理	2	注3
			教職論	2	注3
			教育制度論	2	注3
			教育心理学概論1	2	注3
			教育心理学概論2	2	注3
			特別支援教育概論	1	
			教育課程論	2	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳教育論	2	注3
			総合的な学習の時間の指導法	2	
			特別活動論	2	注3
			教育とICT活用	2	注3
			教育方法論	2	
			生徒・進路指導論	2	注3
			教育相談	2	注3
	教育実践に関する科目		教育実習事前事後指導	1	
			教育実習A	2	
			教職実践演習(中・高)	2	

授業科目名				単位数	備考
教 職 課 程 科 目	大学が独自に設定する科目	商業	国際金融論	2	注2
			外国為替論	2	注2
			流通システム	2	注2
			流通論	2	注2
			商業史	2	注4
			会計監査論	2	注4
			原価計算基礎論	2	注4
			原価計算システム論	2	注4
		情報	情報ネットワーク論	2	注2
			経営情報システム論	2	注2
			情報セキュリティマネジメント	2	注2
			コンピュータ会計演習	2	注2
			経営データマイニング	2	注2
			プログラミング1	2	注2
			プログラミング2	2	注2
		共通	道徳教育論	2	注3
			学校インターンシップⅠ	2	
			学校インターンシップⅡ	2	

注1 学部共通科目

注2 学科専門科目

注3 NGU 教養スタンダード科目

注4 他学科科目

商学部経営情報学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目	キリスト教	34 単位以上 (必修 14 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解	
	教職 ※1	
学部共通科目		44 単位以上 (必修 16 単位を含む)
学科専門科目		36 単位以上
自由選択科目 ※2		10 単位以上
合計		124 単位以上

〔注記〕

※1 教職課程加入者のみ履修可。8 単位までを NGU 教養スタンダード科目の卒業要件単位とすることができる。

※2 〔フリーゾーン〕科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-5 経営学部データ経営学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キ リ ス ト 教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自 己 理 解 と 自 己 開 発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	教理・データサイ エンス・AI 教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
	言 語 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
		TOEIC 英語 1		1
		TOEIC 英語 2		1
		ドイツ語 1		1
		ドイツ語 2		1
		フランス語 1		1
		フランス語 2		1
		スペイン語 1		1
		スペイン語 2		1
		中国語 1		1
		中国語 2		1
		韓国語 1		1
		韓国語 2		1
	歴 史 ・ 文 化 の 理 解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社 会 の 理 解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2
	自 然 ・ 人 間 ・ 生 命 の 理 解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	理 解 地 域 の	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
専門科目	基礎科目	ビジネス価値創造概論	2	
		経営学概論	2	
		データ経営入門	2	
		マーケティング概論	2	
		流通概論	2	
		経済学・経済政策	2	
		簿記・会計学概論	2	
		情報倫理	2	
	基幹科目	経営管理論	2	
		経営組織論	2	
		企業論		2
		金融基礎論		2
		経営法務		2
		簿記 A		2
		簿記 B		2
		消費者行動論		2
		イノベーション・マネジメント		2
		ブランドマネジメント		2
		マーケティング論Ⅰ	2	
		マーケティング論Ⅱ	2	
		マーケティング戦略演習		2
		プロダクトプランニング		2
		マーケティングリサーチ		2
		ロジスティクス		2
		流通システム論		2
		リテールマーケティング		2
		e ビジネス概論		2
		e コマース概論		2
		情報社会論		2
		経営のための基礎数学		2
		経営のためのプログラミング		2
	発展科目	経営史		2
		経営戦略論		2
		生産管理論		2
		中小企業論		2
		リーダーシップ論		2
		意思決定論		2
		サービスマネジメント		2
		国際経営		2
		アントレプレナーシップ		2
		スタートアップ実践		2
		工業簿記		2
		管理会計論		2
		財務諸表論		2
		財務諸表分析		2
		コンピュータ会計		2
		サプライチェーンマネジメント		2
		コンテンツビジネス論		2
		課題解決演習		2

授業科目名				単位数	
				必修	選択
専門科目	発展科目	マーケティング	マーケティング思考論		2
			ソーシャルマーケティング		2
			国際マーケティング		2
			リレーションシップマーケティング		2
			プロダクトディベロップメント		2
			マーケティングコミュニケーション		2
			デジタルプロダクトプランニング		2
			インターネットマーケティング		2
			マーチャンダイジング論		2
			マーケティングインテリジェンス		2
			データドリブンマーケティング		2
			プロモーション演習		2
			リテールマーケティング演習 A		2
			リテールマーケティング演習 B		2
	経営分析手法	経営データマイニング		2	
		人事データ分析		2	
		企業・会計データ分析		2	
		経営統計学入門		2	
		経営統計学		2	
		経営データ分析基礎		2	
		経営データ分析		2	
		経営分析手法		2	
		意思決定分析		2	
		経営オペレーションズリサーチ		2	
	専門演習科目	ビジネス価値創造学習	2		
		ビジネス価値創造演習Ⅰ	2		
		ビジネス価値創造演習Ⅱ	2		
		ビジネス価値創造実践Ⅰ	4		
ビジネス価値創造実践Ⅱ		4			
論文作成指導		2			
卒業論文		2			
自由選択科目	異文化理解科目	海外事情 1		2	
		海外事情 2		2	
		海外事情 3		2	
		海外事情 4		2	

経営学部データ経営学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目	キリスト教		34 単位以上 (必修 14 単位を含む)
	自己理解と自己開発		
	数理・データサイエンス・AI 教育		
	言語とコミュニケーション		
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解		
専門科目	基礎科目	16 単位	80 単位以上
	基幹科目	18 単位以上 (必修 8 単位を含む)	
	発展科目	18 単位以上 ※1	
	専門演習科目	18 単位	
自由選択科目 ※2			10 単位以上
合計			124 単位以上

〔注記〕

※1 経営、マーケティング、経営分析手法の各分野からそれぞれ 4 単位計 12 単位を含む 18 単位以上を修得すること。

※2 NGU 教養スタンダード科目、専門科目の内、卒業要件単位数を超えるものも含む。

別表1-6 法学部法学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説1	2	
		キリスト教概説2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン1a		2
		キャリアデザイン1b		2
		キャリアデザイン2a		2
		キャリアデザイン2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ1		2
		インターンシップ2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語1	1	
		基礎英語2	1	
		英会話1	1	
		英会話2	1	
		実用英語1		1
		実用英語2		1
		情報英語1		1
		情報英語2		1
		TOEIC英語1		1
		TOEIC英語2		1
		ドイツ語1		1
		ドイツ語2		1
		フランス語1		1
		フランス語2		1
		スペイン語1		1
		スペイン語2		1
		中国語1		1
		中国語2		1
		韓国語1		1
		韓国語2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	社会の理解	【教養】平和学		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2
	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級a		1
		【教養】スポーツ初級b		1
		【教養】スポーツ中級a		1
		【教養】スポーツ中級b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

科目区分		授業科目名	単位数	
			必修	選択
専門科目	導入科目	法学・憲法入門	2	
		民法入門	2	
		刑法入門	2	
		政治学入門	2	
	公法科目	憲法 1a	2	
		憲法 1b	2	
		憲法 2		2
		憲法特講		2
		行政法総論 1		2
		行政法総論 2		2
		行政救済法 1		2
		行政救済法 2		2
		地方自治法		2
		租税法		2
		行政法特講		2
	民事法科目	民法総則 1	2	
		民法総則 2	2	
		物権法	2	
		債権法総論 1	2	
		債権法総論 2		2
		債権法各論 1		2
		債権法各論 2		2
		担保法		2
		親族法		2
		相続法		2
		民法特講		2
		民事訴訟法		2
		民事執行・保全法		2
		倒産法		2
	商事法科目	商法総則・商行為法		2
		会社法 1		2
		会社法 2		2
		手形法・小切手法		2
		金融商品取引法		2
		保険法		2
	刑事法科目	刑法総論 1	2	
		刑法総論 2	2	
		刑法各論 1		2
		刑法各論 2		2
		刑事訴訟法 1		2
		刑事訴訟法 2		2
		刑事政策		2
		刑法特講		2

科目区分		授業科目名	単位数	
			必修	選択
専門科目	現代・社会法科目	労働法 1		2
		労働法 2		2
		社会保障法		2
		経済法		2
		知的財産法		2
		国際知的財産法		2
		情報法		2
		環境法		2
		消費者法		2
		現代法特論		2
	国際関係法科目	国際法 1		2
		国際法 2		2
		国際機構法		2
		国際私法		2
		国際取引法		2
	基礎法科目	法哲学		2
		法社会学		2
		外国法		2
		法律学特論		2
	政治学科目	比較政治学		2
		国際政治学		2
		行政学		2
		政治外交特講		2
	関連科目	経済学		2
		経営学		2
		金融論		2
		財政学		2
		会計学		2
		社会保障論		2
		キャリア実務 1		2
		キャリア実務 2		2
		国際理解 1		4
		国際理解 2		4
		国際理解 3		4
		国際理解 4		4
		国際理解 5		2
		国際理解 6		2
		国際理解 7		2
		国際理解 8		2
		法学実務 1		2
		法学実務 2		2
		法学実務 3		2
		専門導入演習	2	
	演習・実習科目	専門基礎演習 1	2	
		専門基礎演習 2	2	
		専門演習 1	4	
		専門演習 2	4	
		リーガル・フィールドワーク		1

法学部法学科卒業要件

法学部法学科卒業要件			
NGU 教養スタンダード科目	キリスト教	34 単位以上 (必修・選択必修 16 単位を含む)	
	自己理解と自己開発		
	数理・データサイエンス・AI 教育		
	言語とコミュニケーション ※1		
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、地域の理解		
専門科目	導入科目	8 単位	80 単位以上
	公法科目、民事法科目、商事法科目、刑事法科目、 現代・社会法科目、国際関係法科目、基礎法科目、 政治学科目、関連科目	58 単位以上	
	演習・実習科目	14 単位以上	
自由選択（フリーゾーン） ※2		10 単位以上	
合計		124 単位以上	

〔注記〕

※1 第2語学2単位分の選択必修あり。

※2 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-7 外国語学部英米語学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域の理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2
	教職	教職論		2
		教育原理		2
		教育心理学概論 1		2
		教育心理学概論 2		2
		教育制度論		2
		特別活動論		2
		教育と ICT 活用		2
		道徳教育論		2
		生徒・進路指導論		2
		教育相談		2

授業科目名				単位数	
				必修	選択
学部専門科目	基礎科目群	英語強化科目	Speaking in English 1	1	
			Speaking in English 2	1	
			Writing in English 1	1	
			Writing in English 2	1	
			英語リーディング 1	1	
			英語リーディング 2	1	
			英語リスニング 1	1	
			英語リスニング 2	1	
			Speaking in English 3	1	
			Speaking in English 4	1	
			Writing in English 3	1	
			Writing in English 4	1	
			Reading in English 3	1	
			Reading in English 4	1	
			英語プロジェクト 1	2	
			英語プロジェクト 2	2	
			英語プロジェクト 3	2	
			英語プロジェクト 4	2	
	基礎科目群	英語強化科目	演習	8	
			英語学概論 1		2
			英語学概論 2		2
			英語文学概論 1		2
			英語文学概論 2		2
			応用言語学概論 1		2
			応用言語学概論 2		2
			英語学講義 1 (実践英文法)		2
			英語学講義 2 (英文法と理論言語学)		2
			英語文学講義 1 (英語文学と文化)		2
			英語文学講義 2 (英語文学と社会問題)		2
			応用言語学講義 1 (Language Testing)		2
			応用言語学講義 2 (Language Teaching Pedagogy)		2
			日本語概論 1		2
			日本語概論 2		2
			日本語語彙論		2
			日本語文法論		2
			ことばの世界		2
	第二外国語科目群	英語強化科目	入門ドイツ語 1		1
			入門ドイツ語 2		1
			発展ドイツ語 1		1
			発展ドイツ語 2		1
			入門フランス語 1		1
			入門フランス語 2		1
			発展フランス語 1		1
			発展フランス語 2		1
			入門スペイン語 1		1
			入門スペイン語 2		1
			発展スペイン語 1		1
			発展スペイン語 2		1

授業科目名				単位数	
				必修	選択
学部専門科目	第二外国語科目群	英語強化科目	入門中国語 1		1
			入門中国語 2		1
			発展中国語 1		1
			発展中国語 2		1
			入門韓国語 1		1
			入門韓国語 2		1
			発展韓国語 1		1
			発展韓国語 2		1
	英語強化科目	英語強化科目	Academic English		2
			留学英語		2
			TOEIC のための英文法 1		2
			TOEIC のための英文法 2		2
			Advanced TOEIC		2
			TOEIC 対策 1		2
			TOEIC 対策 2		2
			エアライン英語		2
			English for Tourism		2
			Business English		2
			News in English		2
			シネマ英語		2
			英語とファッションビジネス		2
			Japanese Subcultures		2
			Japan Studies in English		2
			英語翻訳入門		2
			英語同時通訳入門		2
			Reading & Debate in English 1		2
			Reading & Debate in English 2		2
			Research & Speech in English 1		2
			Research & Speech in English 2		2
			English for Presentations		2
			English for Business Discussion		2
			English for Business Writing		2
			異文化理解概論		2
			言語と心理		2
			Language and Culture		2
			Language and Society		2
			Japanese Culture		2
			Intensive English		2

授業科目名				単位数	
				必修	選択
学部専門科目	発展科目群	国際社会科目	American Studies		2
			国際政治入門		2
			ヨーロッパ研究		2
			国際経済入門		2
			Global Issues		2
		キャリア形成科目	英語科教育法 1		4
			英語科教育法 2		4
			音声学		2
			早期英語教育法		2
			ビジネス翻訳		2
			貿易・商社研究		2
			流通研究		2
			メディア研究		2
			秘書キャリア研究		2
			観光産業論		2
			観光ビジネス演習		2
			エアライン研究 1		2
			エアライン研究 2		2
			ツーリズム論		2
			地域観光論		2
			ホスピタリティ・マネジメント論		2
			ホスピタリティ論		2
			国際ビジネス演習		2
			エアラインサービス論		2
			ビジネス実務 A		2
			ビジネス実務 B		2
			ビジネス実務 C		2
		外国体験科目	海外事情 1		4
			海外事情 2		4
			海外事情 3		4
			海外事情 4		4
			海外事情 5		4
			海外事情 6		4
			海外事情 7		4
			海外事情 8		4
			海外事情 9		4
			海外事情 10		4
			海外事情 11		2
			海外事情 12		2
			海外事情 13		2
			海外事情 14		2
			海外事情 15		2

授業科目名		単位数	備考
教職課程科目	教科及び教科の指導法に関する科目	英語学概論 1	2 注 2
		英語学概論 2	2 注 2
		英語学講義 1 (実践英文法)	2 注 2
		英語学講義 2 (英文法と理論言語学)	2 注 2
		英語文学概論 1	2 注 2
		英語文学概論 2	2 注 2
		英語文学講義 1 (英語文学と文化)	2 注 2
		英語文学講義 2 (英語文学と社会問題)	2 注 2
		Writing in English 1	1 注 2
		Writing in English 2	1 注 2
		英語リーディング 1	1 注 2
		英語リスニング 1	1 注 2
		Reading & Debate in English 1	2 注 2
		Reading & Debate in English 2	2 注 2
		Research & Speech in English 1	2 注 2
		Research & Speech in English 2	2 注 2
		English for Presentations	2 注 2
		音声学	2 注 2
		異文化理解概論	2 注 2
		英語科教育法 1	4 注 2
		英語科教育法 2	4 注 2
	教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2 注 1, 5
		教職論	2 注 1, 5
		教育制度論	2 注 1, 5
		教育心理学概論 1	2 注 1, 5
		教育心理学概論 2	2 注 1, 5
		特別支援教育概論	1 注 5
		教育課程論	2 注 5
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	2 注 1, 4, 5
		総合的な学習の時間の指導法	2 注 5
		特別活動論	2 注 1, 5
		教育と ICT 活用	2 注 1, 5
		教育方法論	2 注 5
		生徒・進路指導論	2 注 1, 5
		教育相談	2 注 1, 5
	教育実践に関する科目	教育実習事前事後指導	1 注 5
		教育実習 A	2 注 3, 5
		教育実習 B	4 注 4, 5
		教職実践演習 (中・高)	2 注 5

授業科目名			単位数	備考
教職課程科目	大学が独自に設定する科目	道徳教育論	2	注 1, 3
		学校インターンシップ I	2	
		学校インターンシップ II	2	
		介護等体験	2	注 4

注 1 NGU 教養スタンダード科目

注 2 学部専門科目

注 3 高等学校免許取得者のみ

注 4 中学校免許取得者のみ

注 5 共通開設科目

授業科目名			単位数	備考
日本語教員養成プログラム科目	言語	日本語概論 1	2	注 2
		日本語概論 2	2	注 2
		日本語語彙論	2	注 2
		日本語文法論	2	注 2
		日本語音韻論	2	注 4
		日本語語用論	2	注 4
	言語と社会	【教養】日本文学	2	注 1
		アカデミック日本語表現法	2	注 1
		こどばの世界	2	注 2
		英語翻訳入門	2	注 3
		英語同時通訳入門	2	注 3
		Language and Culture	2	注 3
		Language and Society	2	注 3
	社会・文化・地域	【教養】社会学	2	注 1
		【教養】教育学	2	注 1
		【教養】外国文化論	2	注 1
		【教養】国際関係論	2	注 1
		【教養】文化人類学	2	注 1
		異文化理解概論	2	注 3
		ツーリズム論	2	注 3
		地域観光論	2	注 3
		Global Issues	2	注 3
		ヨーロッパ研究	2	注 3
		Japan Studies in English	2	注 3
	言語と心理	応用言語学概論 1	2	注 2
		応用言語学概論 2	2	注 2
		英語学講義 1 (実践英文法)	2	注 2
		英語学講義 2 (英文法と理論言語学)	2	注 2
		応用言語学講義 1 (Language Testing)	2	注 2
		応用言語学講義 2 (Language Teaching Pedagogy)	2	注 2
		言語と心理	2	注 3
		【教養】心理学	2	注 1
	言語と教育	日本語教授法 1 (初級指導)	2	注 4
		日本語教授法 2 (言語理論の応用)	2	注 4
		日本語教授法 3 (中・上級指導)	2	注 4
		日本語教授法 4 (日本語教育の諸相)	2	注 4
		異文化コミュニケーション	1	注 5

注 1 NGU 教養スタンダード科目

注 2 基礎科目群

注 3 発展科目群

注 4 履修制限外

注 5 履修制限外 (留学生別科または協定校等で実施)

外国語学部英米語学科卒業要件

NGU 教養スタンダード科目	キリスト教			26 単位以上 (必修 10 単位を含む)
	自己理解と自己開発			
	数理・データサイエンス・AI 教育			
	言語とコミュニケーション			
	歴史・文化の理解、社会の理解、自然・人間・生命の理解、 地域の理解			
	教職 ※1			
学部専門科目	基礎科目群	必修	30 単位	88 単位以上
	基礎科目群（選択）	14 単位以上		
	第二外国語科目群 ※2	選択 必修	4 単位	
	発展科目群	40 単位以上		
自由選択科目（フリーゾーン） ※3				10 単位以上
合計				124 単位以上

〔注記〕

- ※1 教職課程加入者のみ履修可。8 単位までを NGU 教養スタンダード科目の卒業要件単位とすることができる。
- ※2 ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語の中から 1 ヶ国語を選択し、入門・発展のそれぞれ 1・2 を修得しなければならない。
- ※3 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-8-1 国際文化学科グローバル文化専攻 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数 理 ・ デ ー タ サイエンス・ AI 教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域 の 理 解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
語 学 科 目	基礎英語 1	1	
	基礎英語 2	1	
	英語表現 1	1	
	英語表現 2	1	
	TOEIC 英語基礎 1		1
	TOEIC 英語基礎 2		1
	TOEIC 英語実践 1		1
	TOEIC 英語実践 2		1
	入門ドイツ語 1		1
	入門ドイツ語 2		1
	基礎ドイツ語 1		1
	基礎ドイツ語 2		1
	発展ドイツ語 1		1
	発展ドイツ語 2		1
	応用ドイツ語 1		1
	応用ドイツ語 2		1
	入門フランス語 1		1
	入門フランス語 2		1
	基礎フランス語 1		1
	基礎フランス語 2		1
	発展フランス語 1		1
	発展フランス語 2		1
	応用フランス語 1		1
	応用フランス語 2		1
	入門スペイン語 1		1
	入門スペイン語 2		1
	基礎スペイン語 1		1
	基礎スペイン語 2		1
	発展スペイン語 1		1
	発展スペイン語 2		1
	応用スペイン語 1		1
	応用スペイン語 2		1
	入門中国語 1		1
	入門中国語 2		1
	基礎中国語 1		1
	基礎中国語 2		1
	発展中国語 1		1
	発展中国語 2		1
	応用中国語 1		1
	応用中国語 2		1

授業科目名		単位数	
		必修	選択
言 語 文 化 科 目	英語で学ぶ日本の文化		2
	英語で学ぶ世界の文化		2
	英語で学ぶ異文化理解		2
	英語で学ぶ時事問題		2
	英語で学ぶSDGs		2
	英語で学ぶ環境・エネルギー問題		2
	英語で学ぶ健康と食糧		2
	英語で学ぶ差別問題		2
	英語で学ぶ平和		2
	英語で学ぶ世界遺産		2
	英語で学ぶ教育問題		2
	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2
	フランス語で学ぶフランス文化		2
	フランス語で学ぶフランス事情		2
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2
	おもてなし中国語		2
	実践中国語		2
	コミュニケーション中国語 1		2
	コミュニケーション中国語 2		2
	生活中国語		2
	日常中国語		2
	韓国語 1		2
	韓国語 2		2
	フィリピン語と日常世界 1		2
	フィリピン語と日常世界 2		2
	基礎インドネシア語		2
	検定インドネシア語		2
	ことばと音声		2
	日本語学概論		2
	日本語教育学入門		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際文化科目	国際文化論	2	
	人間行動論		2
	比較認知科学		2
	比較行動学		2
	日本の民俗学		2
	英米文学概論		2
	英米文学史		2
	環太平洋地域研究		2
	現代アジア文化社会論		2
	日中関係論		2
	アジア政治経済論		2
	アジア地域研究		2
	ジェンダー論		2
	世界遺産論		2
グローバル文化科目	グローバル社会文化論	2	
	宗教人類学		2
	ヨーロッパの思想		2
	ヨーロッパの文学		2
	ヨーロッパの芸術		2
	異文化コミュニケーション論	2	
	比較文化・社会論 1		2
	比較文化・社会論 2		2
	キリスト教文化論 1		2
	キリスト教文化論 2		2
	宗教と平和		2
	欧米文化論		2
	現代中国事情		2
	南アジア文化社会論		2
	グローバル・ヒストリー		2
	中国社会経済論		2
	イスラム世界論		2
	グローバル文化実習		2
国際協力・共生科目	SDGs 理解		2
	国際協力・共生実習 1		2
	国際協力論		2
	国際協力・共生実習 2		2
	多文化共生社会論		2
	国際関係論		2
	国際環境論		2
	国際人権論		2
	国際平和学		2
	開発社会経済論		2
	国際移民論		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際日本学科目	日本文化論		2
	日本対外関係史		2
	日本アジア交流史		2
	比較宗教論		2
	情報文化論		2
	日本文化史		2
	日本の思想		2
	日本社会論		2
	フィールドワーク		1
	日本地域史論		2
	日本のポップカルチャーとアジア		2
	日欧交流史		2
関連科目	海外事情 1		2
	海外事情 2		2
	海外事情 3		2
	海外事情 4		2
	国際文化能力開発 1		2
	国際文化能力開発 2		2
	国際文化能力開発 3		2
科目演習	国際文化基礎演習 1	2	
	国際文化基礎演習 2	2	
	演習	8	

国際文化学科グローバル文化専攻卒業要件

NGU 教養 スタンダード科目	キリスト教	26 単位以上 (必修 10 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解	
	社会の理解	
	自然・人間・生命の理解	
	地域の理解	
専門科目	語学科目 ※1	12 単位以上
	言語文化科目	20 単位以上
	国際文化科目	44 単位以上 ※2 (必修 6 単位を含む)
	グローバル文化科目	
	国際協力・共生科目	
	国際日本学科目	
	関連科目	
	演習科目	12 単位
自由選択科目 (フリーゾーン) ※3		10 単位以上
合計		124 単位以上

〔注記〕

※1 必修 4 単位及び選択必修 8 単位を含む。

※2 所属専攻科目から 12 単位以上 (必修 4 単位を含む)、所属専攻科目以外から 32 単位以上 (必修 2 単位を含む)。

※3 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-8-2 国際文化学科国際協力・共生専攻 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キ リ ス ト 教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自 己 理 解 と 自 己 開 発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数 理 ・ A I 教 育 ・ サ イ エ ン ス ・ デ ー タ	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言 語 と コ ミュ ニ ケー ション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
	歴 史 ・ 文 化 の 理 解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社 会 の 理 解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自 然 ・ 人 間 ・ 生 命 の 理 解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地 域 の 理 解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
語 学 科 目	基礎英語 1	1	
	基礎英語 2	1	
	英語表現 1	1	
	英語表現 2	1	
	TOEIC 英語基礎 1		1
	TOEIC 英語基礎 2		1
	TOEIC 英語実践 1		1
	TOEIC 英語実践 2		1
	入門ドイツ語 1		1
	入門ドイツ語 2		1
	基礎ドイツ語 1		1
	基礎ドイツ語 2		1
	発展ドイツ語 1		1
	発展ドイツ語 2		1
	応用ドイツ語 1		1
	応用ドイツ語 2		1
	入門フランス語 1		1
	入門フランス語 2		1
	基礎フランス語 1		1
	基礎フランス語 2		1
	発展フランス語 1		1
	発展フランス語 2		1
	応用フランス語 1		1
	応用フランス語 2		1
	入門スペイン語 1		1
	入門スペイン語 2		1
	基礎スペイン語 1		1
	基礎スペイン語 2		1
	発展スペイン語 1		1
	発展スペイン語 2		1
	応用スペイン語 1		1
	応用スペイン語 2		1
	入門中国語 1		1
	入門中国語 2		1
	基礎中国語 1		1
	基礎中国語 2		1
	発展中国語 1		1
	発展中国語 2		1
	応用中国語 1		1
	応用中国語 2		1

授業科目名		単位数	
		必修	選択
言 語 文 化 科 目	英語で学ぶ日本の文化		2
	英語で学ぶ世界の文化		2
	英語で学ぶ異文化理解		2
	英語で学ぶ時事問題		2
	英語で学ぶSDGs		2
	英語で学ぶ環境・エネルギー問題		2
	英語で学ぶ健康と食糧		2
	英語で学ぶ差別問題		2
	英語で学ぶ平和		2
	英語で学ぶ世界遺産		2
	英語で学ぶ教育問題		2
	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2
	フランス語で学ぶフランス文化		2
	フランス語で学ぶフランス事情		2
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2
	おもてなし中国語		2
	実践中国語		2
	コミュニケーション中国語 1		2
	コミュニケーション中国語 2		2
	生活中国語		2
	日常中国語		2
	韓国語 1		2
	韓国語 2		2
	フィリピン語と日常世界 1		2
	フィリピン語と日常世界 2		2
	基礎インドネシア語		2
	検定インドネシア語		2
	ことばと音声		2
	日本語学概論		2
	日本語教育学入門		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際文化科目	国際文化論	2	
	人間行動論		2
	比較認知科学		2
	比較行動学		2
	日本の民俗学		2
	英米文学概論		2
	英米文学史		2
	環太平洋地域研究		2
	現代アジア文化社会論		2
	日中関係論		2
	アジア政治経済論		2
	アジア地域研究		2
	ジェンダー論		2
	世界遺産論		2
グローバル文化科目	グローバル社会文化論		2
	宗教人類学		2
	ヨーロッパの思想		2
	ヨーロッパの文学		2
	ヨーロッパの芸術		2
	異文化コミュニケーション論		2
	比較文化・社会論 1		2
	比較文化・社会論 2		2
	キリスト教文化論 1		2
	キリスト教文化論 2		2
	宗教と平和		2
	欧米文化論		2
	現代中国事情		2
	南アジア文化社会論		2
	グローバル・ヒストリー		2
	中国社会経済論		2
	イスラム世界論		2
	グローバル文化実習		2
国際協力・共生科目	SDGs 理解	2	
	国際協力・共生実習 1		2
	国際協力論	2	
	国際協力・共生実習 2		2
	多文化共生社会論		2
	国際関係論		2
	国際環境論		2
	国際人権論		2
	国際平和学		2
	開発社会経済論		2
	国際移民論		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際日本学科目	日本文化論		2
	日本対外関係史		2
	日本アジア交流史		2
	比較宗教論		2
	情報文化論		2
	日本文化史		2
	日本の思想		2
	日本社会論		2
	フィールドワーク		1
	日本地域史論		2
	日本のポップカルチャーとアジア		2
	日欧交流史		2
関連科目	海外事情 1		2
	海外事情 2		2
	海外事情 3		2
	海外事情 4		2
	国際文化能力開発 1		2
	国際文化能力開発 2		2
	国際文化能力開発 3		2
科目演習	国際文化基礎演習 1	2	
	国際文化基礎演習 2	2	
	演習	8	

国際文化学科国際協力・共生専攻卒業要件

NGU 教養 スタンダード科目	キリスト教	26 単位以上 (必修 10 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解	
	社会の理解	
	自然・人間・生命の理解	
	地域の理解	
専門科目	語学科目 ※1	12 単位以上
	言語文化科目	20 単位以上
	国際文化科目	44 単位以上 ※2 (必修 6 単位を含む)
	グローバル文化科目	
	国際協力・共生科目	
	国際日本学科目	
	関連科目	
	演習科目	12 単位
自由選択科目 (フリーゾーン) ※3		10 単位以上
合計		124 単位以上

〔注記〕

※1 必修 4 単位及び選択必修 8 単位を含む。

※2 所属専攻科目から 12 単位以上 (必修 4 単位を含む)、所属専攻科目以外から 32 単位以上 (必修 2 単位を含む)。

※3 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-8-3 国際文化学科国際日本学専攻 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a		2
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数 理 ・ デ ー タ サイエンス・ AI 教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ健康科学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
		【教養】スポーツ中級 a		1
		【教養】スポーツ中級 b		1
	地域 の 理 解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
語 学 科 目	基礎英語 1	1	
	基礎英語 2	1	
	英語表現 1	1	
	英語表現 2	1	
	TOEIC 英語基礎 1		1
	TOEIC 英語基礎 2		1
	TOEIC 英語実践 1		1
	TOEIC 英語実践 2		1
	入門ドイツ語 1		1
	入門ドイツ語 2		1
	基礎ドイツ語 1		1
	基礎ドイツ語 2		1
	発展ドイツ語 1		1
	発展ドイツ語 2		1
	応用ドイツ語 1		1
	応用ドイツ語 2		1
	入門フランス語 1		1
	入門フランス語 2		1
	基礎フランス語 1		1
	基礎フランス語 2		1
	発展フランス語 1		1
	発展フランス語 2		1
	応用フランス語 1		1
	応用フランス語 2		1
	入門スペイン語 1		1
	入門スペイン語 2		1
	基礎スペイン語 1		1
	基礎スペイン語 2		1
	発展スペイン語 1		1
	発展スペイン語 2		1
	応用スペイン語 1		1
	応用スペイン語 2		1
	入門中国語 1		1
	入門中国語 2		1
	基礎中国語 1		1
	基礎中国語 2		1
	発展中国語 1		1
	発展中国語 2		1
	応用中国語 1		1
	応用中国語 2		1

授業科目名		単位数	
		必修	選択
言 語 文 化 科 目	英語で学ぶ日本の文化		2
	英語で学ぶ世界の文化		2
	英語で学ぶ異文化理解		2
	英語で学ぶ時事問題		2
	英語で学ぶSDGs		2
	英語で学ぶ環境・エネルギー問題		2
	英語で学ぶ健康と食糧		2
	英語で学ぶ差別問題		2
	英語で学ぶ平和		2
	英語で学ぶ世界遺産		2
	英語で学ぶ教育問題		2
	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2
	フランス語で学ぶフランス文化		2
	フランス語で学ぶフランス事情		2
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2
	おもてなし中国語		2
	実践中国語		2
	コミュニケーション中国語 1		2
	コミュニケーション中国語 2		2
	生活中国語		2
	日常中国語		2
	韓国語 1		2
	韓国語 2		2
	フィリピン語と日常世界 1		2
	フィリピン語と日常世界 2		2
	基礎インドネシア語		2
	検定インドネシア語		2
	ことばと音声		2
	日本語学概論		2
	日本語教育学入門		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際文化科目	国際文化論	2	
	人間行動論		2
	比較認知科学		2
	比較行動学		2
	日本の民俗学		2
	英米文学概論		2
	英米文学史		2
	環太平洋地域研究		2
	現代アジア文化社会論		2
	日中関係論		2
	アジア政治経済論		2
	アジア地域研究		2
	ジェンダー論		2
	世界遺産論		2
グローバル文化科目	グローバル社会文化論		2
	宗教人類学		2
	ヨーロッパの思想		2
	ヨーロッパの文学		2
	ヨーロッパの芸術		2
	異文化コミュニケーション論		2
	比較文化・社会論 1		2
	比較文化・社会論 2		2
	キリスト教文化論 1		2
	キリスト教文化論 2		2
	宗教と平和		2
	欧米文化論		2
	現代中国事情		2
	南アジア文化社会論		2
	グローバル・ヒストリー		2
	中国社会経済論		2
	イスラム世界論		2
	グローバル文化実習		2
国際協力・共生科目	SDGs 理解		2
	国際協力・共生実習 1		2
	国際協力論		2
	国際協力・共生実習 2		2
	多文化共生社会論		2
	国際関係論		2
	国際環境論		2
	国際人権論		2
	国際平和学		2
	開発社会経済論		2
	国際移民論		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
国際日本学科目	日本文化論	2	
	日本対外関係史		2
	日本アジア交流史	2	
	比較宗教論		2
	情報文化論		2
	日本文化史		2
	日本の思想		2
	日本社会論		2
	フィールドワーク		1
	日本地域史論		2
	日本のポップカルチャーとアジア		2
	日欧交流史		2
関連科目	海外事情 1		2
	海外事情 2		2
	海外事情 3		2
	海外事情 4		2
	国際文化能力開発 1		2
	国際文化能力開発 2		2
	国際文化能力開発 3		2
科目演習	国際文化基礎演習 1	2	
	国際文化基礎演習 2	2	
	演習	8	

国際文化学科国際日本学専攻卒業要件

NGU 教養 スタンダード科目	キリスト教	26 単位以上 (必修 10 単位を含む)
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI 教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解	
	社会の理解	
	自然・人間・生命の理解	
	地域の理解	
専門科目	語学科目 ※1	12 単位以上
	言語文化科目	20 単位以上
	国際文化科目	44 単位以上 ※2 (必修 6 単位を含む)
	グローバル文化科目	
	国際協力・共生科目	
	国際日本学科目	
	関連科目	
	演習科目	12 単位
自由選択科目 (フリーゾーン) ※3		10 単位以上
合計		124 単位以上

〔注記〕

※1 必修 4 単位及び選択必修 8 単位を含む。

※2 所属専攻科目から 12 単位以上 (必修 4 単位を含む)、所属専攻科目以外から 32 単位以上 (必修 2 単位を含む)。

※3 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-9 スポーツ健康学部スポーツ健康学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		キャリアデザイン 1a	2	
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
	地域 の 理 解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2
	教 職	教職論		2
		教育原理		2
		教育心理学概論 1		2
		教育心理学概論 2		2
		教育制度論		2
		特別活動論		2
		教育と ICT 活用		2
		道德教育論		2
		生徒・進路指導論		2
		教育相談		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
導入科目	スポーツ健康科学概論 A	2	
	スポーツ健康科学概論 B	2	
スポーツ・健康科目	スポーツ・健康の基礎	スポーツ原理	2
		からだのつくり・はたらき	2
		スポーツ生理学	2
		医学一般	2
		スポーツ心理学	2
		バイオメカニクス	2
		測定評価 (保健統計含む)	2
		健康心理学	2
		生涯発達心理学	2
		スポーツ栄養学	2
		スポーツ医学	2
		こどもと健康	2
		スポーツ薬理学	2
	スポーツ・健康の方法	スポーツ指導論	2
		コーチング学	2
		スポーツ健康トレーニング論 1	2
		健康管理論	2
		健康運動教育論	2
		スポーツ健康トレーニング論 2	2
		スポーツコンディショニング論	2
		スポーツ戦略戦術論	2
		スポーツ方法論 1 (ラグビー)	2
		スポーツ方法論 2 (野球)	2
		健康とセルフメディケーション	2
		健康レクリエーション論	2
		高齢者運動スポーツ論	2
	スポーツ・健康 社会における	地域・生涯スポーツ論	2
		スポーツ社会学	2
		スポーツ史	2
		衛生学・公衆衛生学	2
		スポーツ経営論	2
		スポーツ政策論	2
		スポーツ倫理学	2
	実践科目	救急処置の理論と実習	2
		スポーツマネジメント演習	2
		健康レクリエーション実習	2
		自然遊びプロデュース演習	2
		学校体育指導演習	2
	科目関連	キャリア実務	2
体育・スポーツ 教育科目	スポーツ教育論		2
	発育発達とスポーツ		2
	こども体育		2
	こどもの運動遊び		2
	学校保健Ⅰ (小児保健・精神保健含む)		2
	学校保健Ⅱ (学校安全・救急処置含む)		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
実技科目	体育・スポーツ系	スポーツ実技 1 (器械運動)		1
		スポーツ実技 2 (陸上)		1
		スポーツ実技 3 (水泳)		1
		スポーツ実技 4 (サッカー)		1
		スポーツ実技 5 (バスケットボール)		1
		スポーツ実技 6 (テニス)		1
		スポーツ実技 7 (バレーボール)		1
		スポーツ実技 8 (ソフトボール)		1
		スポーツ実技 9 (柔道)		1
		スポーツ実技 10 (ハンドボール)		1
		スポーツ実技 11 (ラグビー)		1
	運動・レクリエーション系	スポーツ実技 A (体づくり運動)		1
		スポーツ実技 B (スキー)		1
		スポーツ実技 C (ダンス)		1
		スポーツ実技 D (アクアビクス)		1
		スポーツ実技 E (ウォーキング)		1
		スポーツ実技 F (エアロビクスダンス)		1
		スポーツ実技 G (レクリエーション・ニュースポーツ)		1
		スポーツ実技 H (アウトドア)		1
		スポーツ実技 I (コンディショニング)		1
		スポーツ実技 J (アダプテッドスポーツ)		1
	演習科目	スポーツ健康基礎演習	2	
		スポーツ健康発展演習	2	
		スポーツ健康科学演習	2	
		研究演習	4	
		卒業研究	4	

授業科目名			単位数	備考
教 職 課 程 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目	スポーツ実技1 (器械運動)	1	注4
		スポーツ実技2 (陸上)	1	注4
		スポーツ実技3 (水泳)	1	注4
		スポーツ実技4 (サッカー)	1	注4
		スポーツ実技7 (バレーボール)	1	注4
		スポーツ実技9 (柔道)	1	注4
		スポーツ実技A (体づくり運動)	1	注4
		スポーツ実技C (ダンス)	1	注4
		スポーツ原理	2	注2
		スポーツ心理学	2	注2
		スポーツ経営論	2	注2
		コーチング学	2	注2
		スポーツ社会学	2	注2
		バイオメカニクス	2	注2
		スポーツ健康トレーニング論1	2	注2
		発育発達とスポーツ	2	注3
		測定評価 (保健統計含む)	2	注2
		スポーツ生理学	2	注2
		からだのつくり・はたらき	2	注2
		衛生学・公衆衛生学	2	注2
		学校保健Ⅰ (小児保健・精神保健含む)	2	注3
		学校保健Ⅱ (学校安全・救急処置含む)	2	注3
		保健体育科教育法1	2	
		保健体育科教育法2	2	
		保健体育科教育法3	2	
		保健体育科教育法4	2	
	教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2	注1
		教職論	2	注1
		教育制度論	2	注1
		教育心理学概論1	2	注1
		教育心理学概論2	2	注1
		特別支援教育概論	1	
		教育課程論	2	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	2	注1, 6
		総合的な学習の時間の指導法	2	
		特別活動論	2	注1
		教育とICT活用	2	注1
		教育方法論	2	
		生徒・進路指導論	2	注1
		教育相談	2	注1
	教育実践に関する科目	教育実習事前事後指導	1	
		教育実習A	2	注5
		教育実習B	4	注6
		教職実践演習 (中・高)	2	
	大学が独自に設定する科目	スポーツ教育論	2	注3
		こども体育	2	注3
		学校体育指導演習	2	注2
		道徳教育論	2	注1, 5
		学校インターンシップⅠ	2	
		学校インターンシップⅡ	2	
		介護等体験	2	注6

注1 NGU 教養スタンダード科目

注2 スポーツ・健康科目

注3 体育・スポーツ教育科目

注4 実技科目

注5 高等学校免許取得者のみ

注6 中学校免許取得者のみ

スポーツ健康学部スポーツ健康学科卒業要件

NGU 教養 スタンダード科目	キリスト教		34 単位以上 (必修 16 単位を含む)	
	自己理解と自己開発			
	数理・データサイエンス・AI 教育			
	言語とコミュニケーション			
	歴史・文化の理解			
	社会の理解			
	自然・人間・生命の理解			
	地域の理解			
	教職 ※1			
専門科目	導入科目		4 単位	
	スポーツ・ 健康科目	スポーツ・健康の基礎	50 単位以上 (必修 4 単位を 含む)	合計 62 単位以上
		スポーツ・健康の方法		
		社会におけるスポーツ・健康		
		実践科目		
		関連科目		
	体育・スポーツ教育科目			
	実技科目	体育・スポーツ系	4 単位以上	
		運動・レクリエーション系	4 単位以上	
演習科目		14 単位		
自由選択 (フリーゾーン) ※2		10 単位以上		
卒業要件単位数合計		124 単位以上		

〔注記〕

※1 教職課程加入者のみ履修可。8 単位までを NGU 教養スタンダード科目の卒業要件単位数とすることができる。

※2 科目区分を問わず、自由に選択できる。

別表 1-10 スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科 授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー		2
		キャリアデザイン 1a	2	
		キャリアデザイン 1b		2
		キャリアデザイン 2a		2
		キャリアデザイン 2b		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	サイエンス・データ教育・数理	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
		【教養】陶芸演習		2
	社会の理解	【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
	地域 の 理 解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
学部 共通 科目	健康科学概論	2	
	スポーツ科学概論	2	
	スポーツ原理		2
	スポーツ心理学		2
	健康心理学		2
	スポーツ倫理学		2
	スポーツ社会学		2
	スポーツ生理学		2
	栄養学概論		2
	健康レクリエーション論		2
	医学一般(概論)		2
	看護学概論		2
	国際スポーツ健康事情		2
	スポーツ実技 11 (スキー)		1
	スポーツ実技 12 (アクアビクス)		1
	スポーツ実技 13 (ウォーキング)		1
	スポーツ実技 14 (エアロビクスダンス)		1
	スポーツ実技 15 (コンディショニング)		1
学科 基礎 科目	こどもスポーツ教育論	2	
	発育発達とスポーツ	2	
	地域スポーツ論		2
	初等教育原理	2	
	保育原理	2	
	運動指導法Ⅰ(器械運動、ボール運動)	1	
	運動指導法Ⅱ(陸上運動、水泳)	1	
	児童の体つくりと動きつくり		1
	こども運動指導論		2
	スポーツ実技 9 (バレーボール)		1
	スポーツ実技 10 (ソフトボール)		1
	スポーツ実技 19 (レクリエーション・ニュースポーツ)		1
	スポーツ実技 20 (アダプテッドスポーツ)		1
学科 専門 科目	こどものからだの発育発達		2
	幼児理解の理論と方法		2
	こどもと健康	2	
	こどもの運動遊び(伝承遊びを含む)	2	
	こどもの食と栄養		2
	健康フィールドワーク		1
	学校保健・安全論		2
	生涯スポーツ論		2
	健康レクリエーション実習		2
	障害者福祉論		2
	こどもの医学		2

授業科目名		単位数	
		必修	選択
学科専門科目	初等教育科目	体育科教育法（初等）	2
		体育科教育実践論	2
		国語科教育法	2
		国語科教育実践論	2
		算数科教育法	2
		算数科教育実践論	2
		理科教育法	2
		理科教育実践論	2
		社会科教育法	2
		社会科教育実践論	2
		音楽科教育法	2
		図画工作科教育法	2
		家庭科教育法	2
		生活科教育法	2
		初等体育	2
		初等国語（書写を含む）	2
		初等算数	2
		初等算数（演習）	2
		初等理科	2
		初等社会	2
		初等生活	2
		初等音楽	2
		初等図画工作	2
		初等家庭科	2
		教育課程の意義と編成	2
		特別活動の理論と方法	2
		道徳教育の理論と方法	2
		進路指導・生徒指導論	2
		教職原論	2
		教育心理学 1	2
		教育心理学 2	2
		教育の制度と経営	2
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む）	2
教育相談の基礎	2		
英語科教育法	2		
初等英語	1		
学級経営論	2		
特別支援教育論	1		
総合的な学習の時間の指導法	2		
小学校教育実習事前・事後指導	1		
教育実習 1（小学校、インターンシップを含む）	1		
教育実習 2（小学校）	3		

授業科目名			単位数	
			必修	選択
学科専門科目	幼児教育科目	保育内容指導法（言葉）	2	
		保育内容指導法（環境）	2	
		保育内容指導法（健康）	2	
		保育内容指導法（人間関係）	2	
		保育内容指導法（表現・音楽）	2	
		保育内容指導法（表現・造形）	2	
		幼児と人間関係		1
		幼児と環境		1
		幼児と言葉		1
		幼児と表現 1		1
		幼児と表現 2		1
		保育内容総論	2	
		保育・教育課程論	2	
		幼児体育		2
		幼稚園実習事前・事後指導		1
		教育実習 1（幼稚園）		1
		教育実習 2（幼稚園）		3
	演習科目	教職実践演習（幼・小）		2
		専門演習	2	
		研究演習	2	
		卒業研究	2	

授業科目名		単位数	備考
教 職 課 程 科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目	幼児体育	2 注1,3
		保育内容総論	2 注1,3
		保育内容指導法（健康）	2 注1,3
		保育内容指導法（人間関係）	2 注1,3
		保育内容指導法（環境）	2 注1,3
		保育内容指導法（言葉）	2 注1,3
		保育内容指導法（表現・音楽）	2 注1,3
		保育内容指導法（表現・造形）	2 注1,3
		こどもと健康	2 注1,3
		こどもの運動遊び（伝承遊びを含む）	2 注1,3
		幼児と人間関係	1 注1,3
		幼児と環境	1 注1,3
		幼児と言葉	1 注1,3
		幼児と表現1	1 注1,3
		幼児と表現2	1 注1,3
	教科及び教科の指導法に関する科目	初等国語（書写を含む）	2 注1
		初等社会	2 注1,2
		初等算数	2 注1,2
		初等算数（演習）	2 注1,2
		初等理科	2 注1,2
		初等生活	2 注1,2
		初等音楽	2 注1,2
		初等図画工作	2 注1,2
		初等家庭科	2 注1,2
		初等体育	2 注1,2
		初等英語	1 注1,2
		国語科教育法	2 注1,2
		国語科教育実践論	2 注1,2
		社会科教育法	2 注1,2
		社会科教育実践論	2 注1,2
		算数科教育法	2 注1,2
		算数科教育実践論	2 注1,2
		理科教育法	2 注1,2
		理科教育実践論	2 注1,2
		生活科教育法	2 注1,2
		音楽科教育法	2 注1,2
		図画工作科教育法	2 注1,2
		家庭科教育法	2 注1,2
		体育科教育法（初等）	2 注1,2
		体育科教育実践論	2 注1,2
		英語科教育法	2 注1,2
	教育の基礎的理解に関する科目	保育原理	2 注1,3
		初等教育原理	2 注1,2
		教職原論	2 注1
		教育の制度と経営	2 注1
		教育心理学1	2 注1
		教育心理学2	2 注1
		特別支援教育論	1 注1
		教育課程の意義と編成	2 注1,2
		保育・教育課程論	2 注1,3

授業科目名		単位数	備考
教 職 課 程 科 目	導、教育相談等に関する科目 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む）	2 注1
		幼児理解の理論と方法	2 注1,3
		教育相談の基礎	2 注1
		道徳教育の理論と方法	2 注1,2
		総合的な学習の時間の指導法	2 注1,2
		特別活動の理論と方法	2 注1,2
		進路指導・生徒指導論	2 注1,2
	教育実践に関する科目	幼稚園実習事前・事後指導	1 注1,3
		教育実習1（幼稚園）	1 注1,3
		教育実習2（幼稚園）	3 注1,3
		小学校教育実習事前・事後指導	1 注1,2
		教育実習1（小学校、インターンシップを含む）	1 注1,2
		教育実習2（小学校）	3 注1,2
		教職実践演習（幼・小）	2 注1
	大学が独自に設定する科目	こどものからだの発育発達	2 注1

注1 学科基礎科目または学科専門科目

注2 小学校免許状取得者のみ

注3 幼稚園免許状取得者のみ

スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科卒業要件

科目大区分	科目小区分	卒業要件	
		必修	選択
NGU 教養 スタンダード科目	キリスト教	4 単位	6 単位以上
	自己理解と自己開発	4 単位	
	数理・データサイエンス・AI 教育	2 単位	
	言語とコミュニケーション	6 単位	
	歴史・文化の理解		
	社会の理解		
	自然・人間・生命の理解		
	地域の理解		
学部共通科目		4 単位	6 単位以上
学科基礎科目		10 単位	3 単位以上
学科専門科目 ※1	こどもスポーツ・健康科目	4 単位	13 単位以上
	初等教育科目	52 単位	
	幼児教育科目	16 単位	
	演習科目	6 単位	
卒業要件単位数合計		136 単位以上	

〔注記〕

※1 学科専門科目において、こどもスポーツ・健康科目、初等教育科目、幼児教育科目及び演習科目から必修科目 78 単位のほか 13 単位を選択。

※2 幼稚園教諭第一種免許状、小学校教諭第一種免許の取得に係る履修要件は別に定める。

別表 1-11 リハビリテーション学部理学療法学科授業科目表

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	キリスト教	キリスト教概説 1	2	
		キリスト教概説 2	2	
		聖書学		2
		キリスト教倫理		2
		キリスト教史		2
	自己理解と自己開発	基礎セミナー	2	
		発展セミナー	2	
		キャリアデザイン 1a		2
		ボランティア学		2
		ボランティア演習		2
		インターンシップ 1		2
		インターンシップ 2		2
	数理・データサイエンス・AI教育	情報処理リテラシー	2	
		データサイエンスリテラシー		2
		データサイエンス概論		2
		AI 概論		2
		情報処理論		2
	言語とコミュニケーション	日本語表現	2	
		実用日本語表現法		2
		アカデミック日本語表現法		2
		基礎英語 1	1	
		基礎英語 2	1	
		英会話 1	1	
		英会話 2	1	
		実用英語 1		1
		実用英語 2		1
		情報英語 1		1
		情報英語 2		1
	歴史・文化の理解	【教養】日本史		2
		【教養】世界史		2
		【教養】日本文学		2
		【教養】外国文化論		2
		【教養】文化人類学		2
		【教養】陶芸論		2
	社会の理解	【教養】陶芸演習		2
		【教養】政治学		2
		【教養】国際政治学		2
		【教養】国際関係論		2
		【教養】平和学		2
		【教養】法学		2
		【教養】日本国憲法		2
		【教養】経済学		2
		【教養】経営学		2
		【教養】統計学		2
		【教養】社会学		2
		【教養】教育学		2

授業科目名			単位数	
			必修	選択
N G U 教 養 ス タ ン ダ ー ド 科 目	自然・人間・生命の理解	【教養】哲学		2
		【教養】心理学		2
		【教養】数学		2
		【教養】物理学		2
		【教養】化学		2
		【教養】地学		2
		【教養】生物学		2
		【教養】環境学		2
		【教養】スポーツ初級 a		1
		【教養】スポーツ初級 b		1
	地域 理解	まちづくり学		2
		まちづくり演習		2
		上級まちづくり演習		2

授業科目名				単位数	
				必修	選択
学 科 専 門 科 目	専 門 基 礎 科 目	人体の構造と機構及び心身の機能	解剖学 A	2	
			解剖学 B	2	
			解剖学 A 実習	1	
			解剖学 B 実習	1	
			生理学 A	2	
			生理学 B	2	
			生化学	1	
			運動生理学	2	
			生理学実習	1	
		疾病及び障害の成り立ちと医学的診断と治療	病理学概論	1	
			内科学	2	
			整形外科	2	
			臨床神経学	2	
			精神医学	1	
			小児科学	1	
			リハビリテーション医学	1	
			画像評価学	1	
			臨床薬学	1	
			救命・救急医学	1	
			臨床検査学		1
			公衆衛生学		2
			予防医学		2
		保健・医療・福祉とリハビリテーション理念	地域包括マネジメント論	2	
			実践セミナー		1
			チーム医療論		1
			ヘルスプロモーション論		1
			国際医療事情		1
		基礎理学療法学	理学療法学概論	1	
			運動学	2	
			運動学演習	1	
			臨床見学実習指導	1	
			臨床見学実習	1	
			基礎理学療法学	1	
			医療統計学	2	
			人間発達学	1	
			専門セミナーⅠ	1	
			専門セミナーⅡ	1	
		理学療法のための評価学	理学療法評価学Ⅰ	2	
			理学療法評価学Ⅰ演習	1	
			理学療法評価学Ⅱ	2	
			理学療法評価学Ⅱ演習	1	
			バイオメカニクス	1	

授業科目名				単位数	
				必修	選択
学 科 専 門 科 目	専 門 実 践 科 目	疾病・障害に対する理学療法学	臨床理学療法学 A	2	
			臨床理学療法学 B	2	
			臨床理学療法学 C	2	
			理学療法治療学総論	1	
			臨床理学療法学 A 演習	1	
			臨床理学療法学 B 演習	1	
			臨床理学療法学 C 演習	1	
			発達障害学	2	
			物理療法学	2	
			物理療法学演習	1	
			日常生活活動学	2	
			義肢装具学	1	
			義肢装具学演習	1	
			スポーツ理学療法学特論		1
			臨床理学療法学特論		1
			ペインリハビリテーション		1
			リサーチ・スキルズ		1
			クリニカルリーディング		1
		地域における理学療法学	地域理学療法学	2	
			地域理学療法学実習	1	
			リハビリテーション活動演習	1	
		臨床実習	検査測定実習	2	
			臨床実習指導	1	
			臨床評価実習	4	
			臨床総合実習Ⅰ	7	
			臨床総合実習Ⅱ	7	
		卒業研究	卒業研究	2	
	実 践 連 携 科 目	医療専門職のための実践連携	理学療法学研究法演習Ⅰ	1	
			理学療法学研究法演習Ⅱ	1	
			理学療法管理学	2	
			理学療法学応用セミナーA	1	
			理学療法学応用セミナーB	1	

リハビリテーション学部理学療法学科卒業要件

科目領域			卒業要件	
			必修	選択
NGU 教養スタンダード科目	キリスト教		4 単位	6 単位
	自己理解と自己開発		4 単位	
	数理・データサイエンス・AI 教育		2 単位	
	言語とコミュニケーション		6 単位	
	歴史・文化の理解			
	社会の理解			
	自然・人間・生命の理解			
	地域の理解			
学科専門科目	専門基礎科目	人体の構造と機構及び心身の機能	14 単位	
		疾病及び障害の成り立ちと医学的診断と治療	13 単位	3 単位
		保健・医療・福祉とリハビリテーション理念	2 単位	2 単位
		基礎理学療法学	12 単位	
		理学療法のための評価学	7 単位	
	専門実践科目	疾病・障害に対する理学療法学	19 単位	2 単位
		地域における理学療法学	4 単位	
		臨床実習	21 単位	
		卒業研究	2 単位	
	実践連携科目	医療専門職のための実践連携	6 単位	
必修・選択別小計			116 単位	13 単位
卒業要件単位数			129 単位	

別表2 入学検定料（全学部）

（単位：円）

区分	金額
学校推薦型選抜（指定校推薦入試） 特別試験 編入学試験 再入学試験	35,000
総合型選抜 学校推薦型選抜（指定校推薦入試を除く。） 一般選抜（一般入試）	25,000
一般選抜（共通テストプラス入試・共通テスト利用入試）	5,000

○名古屋学院大学通信制大学院学則

(2000 年 12 月 21 日 制定)

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 本通信制大学院は、学校教育法および教育基本法および名古屋学院大学大学院学則の定めるところにより、本学大学院の通学の課程に則して、主として通信の方法による正規の課程として開設し、既に社会で活躍する人材を主な対象として、より高度にして専門的な学術の理論及び応用を教授研究し、キリスト教主義に基づいて人格を陶冶し、社会の発展に寄与することを目的とする。

(自己点検・評価)

- 第 2 条** 本通信制大学院は、その研究・教育水準の向上を計り、前条の目的を達成するため、教育研究活動の状況について自己点検・評価を行い、その結果を公表する。
- 2 前条の目的を達成するための点検の項目・実施体制は別に定める。
 - 3 自己点検・評価の結果については、本大学院の教職員以外の者による検証を行うように努める。

(情報の提供)

第 2 条の 2 本大学は、その教育研究活動の状況について、広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供する。

(課程及び専攻)

- 第 3 条** 本通信制大学院は、本学大学院外国語学研究科英語学専攻の通学課程に基礎を置くものとする。
- 2 本通信制大学院に修士課程を置く。
 - 3 英語学専攻（通信教育課程）は、国際語である英語について高度の運用能力の育成と共にその関連領域に関する専門的な知識を総合的に備えた人材の育成を目指し、特に社会人を対象に、通信による指導を基本として高度な専門教育を供することを目的とする。

(収容定員)

第 4 条 本通信制大学院の収容定員は次のとおりとする。

研究科	専攻	修士課程	
		入学定員	収容定員
外国語学研究科	英語学	20 名	40 名

第 2 章 修業年限

(修業年限)

第 5 条 本通信制大学院の標準修業年限は 2 年とする。

2 本課程における在学年限は、原則として 4 年を超えることはできない。

第 3 章 教育課程及び履修方法

(科目と単位)

第 6 条 本通信制大学院の授業科目、単位数及び履修方法は別表 1 のとおりとする。

(履修上の要件)

第 7 条 本通信制大学院の学生は、2 年以上在学し、30 単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該大学院の行う学位論文又は特定の課題に関する研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。

(履修科目の登録)

第 8 条 学生は履修しようとする授業科目について当該指導教授の承認を経て、所定の期日までに、通信制大学院事務室に登録しなければならない。

第 4 章 教育方法及び研究指導

(教育方法)

第 9 条 本通信制大学院の教育は、授業科目の授業、学位論文又は特定の課題に関する研究の成果の作成に対する指導（以下「研究指導」という）によって行うものとする。

2 授業の方法は、次のいずれか、又はそれらの併用により行うものとする。

- (1) 印刷教材等による授業
- (2) 放送授業
- (3) 面接授業
- (4) メディアを利用して行う授業

- 3 印刷教材等については授業科目を担当する教員が指定するものとする。
- 4 印刷教材等による授業については、研究課題の添削指導を行ったうえで、必要に応じて対面指導を行うものとする。
- 5 演習科目については、印刷教材等による授業と面接授業の併用で行うものとする。
- 6 研究指導については、定期的に対面指導を行うものとする。
- 7 本通信制大学院は、学生に対して、授業および研究指導の方法、内容ならびに一年間の授業および研究指導の計画をあらかじめ明示するものとする。
- 8 本通信制大学院は、学生に対して、学修の成果および学位論文に係る評価ならびに修了の認定にあたっての基準をあらかじめ明示するものとする。
- 9 本通信制大学院は、授業および研究指導の内容ならびに方法等の改善を図るための組織的な研修および研究を行うものとする。

第 5 章 単位の修得、試験及び学位論文

(単位の取得)

第 10 条 本通信制大学院において所定の授業科目を履修した者に対しては、特定の研究課題に対する報告又は単位修得試験を行い、合格した者に対して単位を与える。

(成績の評価)

第 11 条 試験の成績は、A・B・C・DまたはPとし、C以上およびPを合格とする。

(論文提出と研究計画)

第 12 条 本通信制大学院に 1 年以上在学し、履修すべき授業科目について単位を修得した者または修得見込みのある者は、修士論文又は特定の課題に関する研究の成果の主題とその研究計画書を当該指導教授に提出し、その承認を受けなければならない。

(学位論文又は特定の課題に関する研究の成果の提出)

第 13 条 修士の学位論文又は特定の課題に関する研究の成果は、2 部作成し、当該指導教授を通じて通信制大学院専攻主任に提出するものとする。

(学位論文の提出期限)

第 14 条 修士の学位論文又は特定の課題に関する研究の成果の審査は、在学期間中に提出させ、また審査を終了するものとする。

(論文又は特定の課題に関する研究の成果の審査)

第 15 条 修士の学位論文又は特定の課題に関する研究の成果の審査は、審査委員会がこれにあたる。

2 審査委員会は、当該学位論文に係る指導教授のほか、学位論文に関連する教員の中

から2名以上の委員をもって構成する。

- 3 審査委員会は、当該学位論文に係る指導教授が主査となる。主査以外の審査委員は外国語学研究科委員会の議を経て研究科長が指名するものとする。
- 4 審査委員会は当該学生について口頭試問を行うものとする。

(審査の報告)

第16条 審査委員会は、審査及び論文の評価に関する意見を記載した審査報告書を外国語学研究科委員会に提出しなければならない。

(最終試験)

第17条 最終試験は、審査委員が学位論文を中心として、これに関連ある科目について行う。

(論文と最終試験の判定)

第18条 学位論文及び最終試験の合格、不合格は、審査委員会の報告に基づき、外国語学研究科委員会が決定する。

第6章 課程の修了及び学位の授与

(課程の修了及び学位の授与)

第19条 課程の修了には、本学則第5条の修業年限を満たし、同第6条に規定する単位数を修得し、かつ必要な研究指導を受けた後、修士論文の審査又は特定の課題に関する研究の成果の審査及び最終試験に合格した者をもって、その課程を修了したものとする。ただし、修業年限に関しては特に優れた研究業績をあげた者、入学前（大学院入学資格を有した後のものに限る）に修得した単位を、教育課程の一部を履修したとみなし、単位数、その修得に要した期間等を勘案して1年を超えない範囲で在学したと当該課程が認めた者に限り、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

- 2 本通信制大学院の学位論文審査、最終試験の方法、その他学位に関する事項は、名古屋学院大学大学院学位規程の定めるところによる。

第7章 教職課程

(教職課程)

第20条 本通信制大学院において教育職員免許状を取得しようとする者は、当該専攻配当の関係科目の中から教育職員免許状及び同施行規則に定める必要単位数を取得しなければならない。ただし、中学校教諭1種または高等学校教諭1種免許状の取得資格を有する者に限る。

(免許状の種類)

第 21 条 本通信制大学院において取得できる教育職員免許状の種類は次のとおりとする。

課程を置く研究科・専攻		免許状の種類
外国語学研究科	英語学専攻	中学校教諭専修免許状(英語)
		高等学校教諭専修免許状(英語)

第 8 章 入学、休学、復学、退学、転入学、転学、除籍および再入学

(入学)

第 22 条 入学の時期は学年の初めとする。ただし教育上特別の必要があると認められるときには、後期の初めとすることができる。

(入学資格)

第 23 条 本通信制大学院に入学しようとする者は次の各号の一に該当する者に限る。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 文部大臣の指定した者
- (5) 大学に 3 年以上在学し、本通信制大学院が特に優れた成績で所定の単位を修得したと認めた者
- (6) 本通信制大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、22 歳に達した者

(選抜試験)

第 24 条 入学志願者に対し選抜試験を行う。

(入学志願書等)

第 25 条 入学志願者は、入学志願書、その他所定の書類に入学検定料を添えて所定の期日までに提出しなければならない。

2 入学検定料は別表 2 のとおりとする。

(入学許可)

第 26 条 選抜試験に合格し、指定の期日までに所定の納入金を納め、指定する必要書類を提出した者に対して学長が入学を許可する。

(休学)

第 27 条 学生が病気その他やむを得ない理由によって 3 か月以上修学することができないときは、理由を具し、学長に願い出て許可を受けなければならない。

- 2 病気により休学しようとする者は、願書に医師の診断書を添えることを必要とする。
- 3 病気のため、修学が不適當と認められる学生に対しては、学長が休学を命じることができる。
- 4 休学の期間は、当該学年限りとする。ただし、特別の事由がある場合には引き続き休学をすることができる。
- 5 休学できる期間は、通算して 2 年を超えることはできない。
- 6 休学の期間は在学期間に算入しない。

(復学)

第 28 条 休学者が復学しようとするときは、願い出て学長の許可を受けなければならない。

- 2 復学の時期は、原則として学年の初めとする。

(退学)

第 29 条 学生が病気その他やむを得ない理由によって退学しようとするときは、その理由を具し、学長に願い出て許可を受けなければならない。

(転入学)

第 30 条 他の大学院の学生が所属大学院の研究科長の承認書を付し、学年の開始日までに、本通信制大学院に転入学を志願したときは、選考の上、許可することができる。

(転学)

第 31 条 本通信制大学院から他の大学院に転学を希望する者は、その理由を具し、学長に願い出て許可を受けなければならない。

(除籍)

第 32 条 学生が次の各号の一に該当するときは、学長がその者を除籍する。

- (1) 原則として 4 年を経過した者
- (2) 第 27 条第 5 項に規定する休学期間を超えた者
- (3) 授業料その他学費を納入しない者
- (4) 死亡の者

(再入学)

第 33 条 退学をした者または除籍された者で再入学を願い出たときは、願い出の理由によって選考の上、学長が入学を許可することができる。

2 再入学に関する取り扱いは、大学院再入学に関する規程に定める。

第 9 章 教員組織

(教員)

第 34 条 本通信制大学院は、本学外国語学研究科の専任教員が担当する。

2 前項の教員の他、必要な場合には、非常勤講師を委嘱する。

3 本通信制大学院に、通学の課程とは別に通信制大学院主任を置く。

4 本通信制大学院を担当する教員は、外国語学研究科委員会の議を経て学長が委嘱する。

第 10 章 運営組織

(運営委員会)

第 35 条 本通信制大学院には、通信教育運営委員会を置く。

2 通信教育運営委員会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、審議し、意見を述べるものとする。

(1) 通信制大学院運営の基本方針に関する事項

(2) 通信制大学院の事務機構及び事務分掌に関する事項

(3) 諸経費に関する事項

(4) 学則中、事務管理運営に関する事項

(5) 通学の課程その他付属教育研究機関との連絡調整に関する事項

(6) その他

3 通信教育運営委員会の組織及び運営については別に定める。

(外国語学研究科委員会)

第 36 条 名古屋学院大学大学院学則にある外国語学研究科委員会は、本通信制大学院に関わる事項を審議する。

2 外国語学研究科委員会の審議事項は、別に定める。

第 11 章 学費等

(入学金)

第 37 条 入学を許可された者は、別に定める入学金を納入しなければならない。

2 本学則第 33 条に定める再入学の場合も同様とする。

(学費)

第 38 条 学生は別に定める授業料を毎学年度、または毎学期の初めに納入しなければならない。

(休学期間の学費及び在籍料)

第 39 条 休学期間の学費は、これを徴収しない。ただし、別に定める在籍料を納入しなければならない。

(学費の返付)

第 40 条 既に納入した学費は返付しない。

第 12 章 科目等履修生

(科目等履修生)

第 41 条 本学則第 23 条の各号の一に該当する者で、本通信制大学院の特定の授業科目について履修を希望する者があるときは、選考の上、科目等履修生としてこれを許可することがある。

- 2 科目等履修生は、その履修した授業科目について試験を受けることができる。
- 3 試験に合格した授業科目について、単位修得証明書の交付を受けることができる。

第 13 章 研究上の不正行為

(研究上の不正行為)

第 42 条 学生は研究上の不正行為やその他の不適切な行為を行ってはならない。

- 2 不正行為の疑義が生じた場合は、「研究活動不正防止規程」により、事実関係を調査する。
- 3 学長は、研究活動上の不正行為が行われたものと認定された場合は、研究科委員会及び大学院委員会の議を経て、処分を課すものとする。

第 14 章 補則

(学則の準用)

第 43 条 本学則に定めるものの他については、名古屋学院大学大学院学則の定めるところによる。

(改廃)

第 44 条 本学則の改廃は、大学院委員会の議を経て理事会で行う。

附則 1 この学則は、2000 年 12 月 21 日に制定、2000 年 4 月 1 日から施行する。

附則 2 この学則は、2003 年 3 月 19 日に改正、2003 年 4 月 1 日から施行する。

- 附則 3 この学則は、2004 年 3 月 23 日に改正、2004 年 4 月 1 日から施行する。
- 附則 4 この学則は、2005 年 3 月 23 日に改正、2005 年 4 月 1 日から施行する。
- 附則 5 この学則は、2006 年 11 月 7 日に改正、2007 年 4 月 1 日から施行する。
- 附則 6 この学則は、2007 年 12 月 3 日に改正、2008 年 4 月 1 日から施行する。
- 附則 7 この学則は、2008 年 3 月 19 日に改正、2008 年 4 月 1 日から施行する。
- 附則 8 この学則は、2011 年 1 月 18 日に改正、2011 年 1 月 18 日から施行する。
- 附則 9 (1) この学則は、2012 年 3 月 13 日に改正、2012 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2012 年 3 月 31 日に在籍する者は従前の規定を適用する。
- 附則 10 (1) この学則は、2012 年 6 月 27 日に改正、2013 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2013 年 3 月 31 日に在籍する者は従前の規定を適用する。
- 附則 11 この学則は、2015 年 3 月 10 日改正、2015 年 4 月 1 日施行
- 附則 12 この学則は、2016 年 3 月 15 日改正、2016 年 4 月 1 日施行
- 附則 13 この学則は、2018 年 2 月 13 日及び 2018 年 3 月 13 日改正、2018 年 4 月 1 日施行
- 附則 14 (1) この学則は、2019 年 3 月 19 日改正、2019 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2019 年 3 月 31 日に在籍する者は従前の規定を適用する。
- 附則 15 (1) この学則は、2021 年 3 月 16 日改正、2021 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2021 年 3 月 31 日に在籍する者は従前の規定を適用する。
- 附則 16 (1) この学則は、2021 年 6 月 25 日改正、2022 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2022 年 3 月 31 日に在籍する者は従前の規定を適用する。
(3) 第 4 条について、各専攻の 2022 年度から 2024 年度における収容定員は、それぞれ次のとおり読み替えるものとする。

研究科	専攻	2022 年度	2023 年度	2024 年度
外国語学研究科	英語学専攻 博士後期課程	7 名	5 名	3 名

- 附則 17 この学則は、2022 年 3 月 15 日改正、2022 年 4 月 1 日施行から施行する。
- 附則 18 この学則は、2024 年 3 月 12 日改正、2024 年 4 月 1 日施行から施行する。
- 附則 19 (1) この学則は、2025 年 7 月 16 日改正、2026 年 4 月 1 日から施行する。
(2) 2026 年 3 月 31 日に在籍する者は、従前の学則を適用する。
(3) 英語学専攻（通信教育課程）博士後期課程は、2026 年 4 月 1 日から学生募集を停止し、当該課程に在籍者がいなくなったときに廃止する。

別表 1 授業科目表

英語学専攻 授業科目表

授業科目	必修科目単位数				選択科目単位数			
	通信	面接	指導書 有無	計	通信	面接	指導書 有無	計
英語学研究	1	1	有	2				
英米文学研究	1	1	有	2				
英語教育学研究	1	1	有	2				
アカデミック・イングリッシュⅠ					2		有	2
アカデミック・イングリッシュⅡ					2		有	2
語用論研究					2		有	2
英語音声学研究					2		有	2
言語学研究					2		有	2
英米文学応用研究Ⅰ					2		有	2
英米文学応用研究Ⅱ					2		有	2
英米文学応用研究Ⅲ					2		有	2
異文化間コミュニケーション研究					2		有	2
第二言語習得論研究					2		有	2
英語教育方法論研究					2		有	2
英語教育工学研究					2		有	2
英語学論文演習					6	2	有	8
英米文学論文演習					6	2	有	8
英語教育学論文演習					6	2	有	8

【修了要件】

1. 必修 3 科目 6 単位、演習科目を除く選択 8 科目 16 単位以上修得。
2. 演習科目 1 科目 8 単位を履修し研究指導を受け、修士論文、または特定の課題に関する研究の成果を提出し審査に合格し、修了試験に合格すること。

別表 2 入学検定料

入学検定料	35,000 円
-------	----------

○外国語学研究科委員会規程

(2008 年 6 月 18 日制定)

第 1 条 外国語学研究科において、大学院学則第 40 条に定める研究科委員会は、この規程による。

第 2 条 外国語学研究科委員会（以下、研究科委員会という）は、外国語学研究科の授業を担当する専任教員をもって構成する。

第 3 条 研究科委員会は外国語学研究科長（以下、研究科長という）が招集し、議長となる。

第 4 条 研究科長は構成員の 3 分の 1 以上の請求があった場合は、研究科委員会を遅滞なく招集しなければならない。

第 5 条 研究科委員会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、審議し、意見を述べるものとする。

- (1) 課程及び専攻並びに授業科目の増設又は変更に関する事項
- (2) 教授、准教授及び講師の授業科目担当に関する事項
- (3) 学位論文の審査に関する事項
- (4) 学生の入学、休学、復学、退学、転入学、転学、除籍、留学及び再入学並びに課程修了の認定等、学事に関する事項
- (5) 試験に関する事項
- (6) その他研究科に関する重要な事項

第 6 条 研究科委員会は審議事項に関する特段の定めのある場合を除き、構成員の 2 分の 1 以上の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもってこれを決する。可否同数の場合は議長の決するところによる。

第7条 第5条(2)で構成員以外が新たに授業科目を担当する教員人事においては、構成員の3分の2以上が出席する委員会で、出席者の3分の2以上の賛成をもってこれを決する。

第8条 研究科委員会の中に英語学専攻委員会、国際文化協力専攻委員会、通信制大学院（博士前期課程）委員会、通信制大学院（博士後期課程）委員会をおく。

2 前項の各委員会に主任をおくことができる。

3 前項の各委員会は第5条に定める事項のうち各専攻および課程に関する部分を審議することができる。

第9条 研究科委員会の運営については、内規を定めることができる。

第10条 研究科委員会に関する事務は大学院事務室で取り扱い、議事録は研究科長が保管する。

第11条 この規程の改廃は、研究科委員会及び大学院委員会の議を経て学長が決定する。

附則1 この規程は、2008年6月18日制定、2009年4月1日から施行する。

附則2 この規程は、2011年2月17日に改正、2011年4月1日から施行する。

附則3 この規程は、2015年1月14日に改正、2015年4月1日から施行する。

附則4 この規程は、2021年2月24日に改正、2021年2月24日から施行する。